調布市上石原ふれあいの家及び調布市立上石原保育園改修工事

	図 面 リ ス ト			図 面 リ ス ト			図 面 リ ス ト	
図番	図 面 名 称	縮尺	図番	図 面 名 称	縮尺	図番	図 面 名 称	縮尺
A - 0 1	特記仕様書 1	-	A - 2 5	外壁・屋上防水断面詳細図1【既存】	1/50	A - 4 9	トイレ平面詳細図・展開図2【既存】	1/50
A - 0 2	特記仕様書 2	-	A - 2 6	外壁・屋上防水断面詳細図1【改修】	1/50	A - 5 0	トイレ平面詳細図・展開図2【改修】	1/50
A - 0 3	特記仕様書 3	-	A - 2 7	外壁・屋上防水断面詳細図2【既存】	1/50	A - 5 1	外壁劣化位置図 1	1/100
A - 0 4	特記仕様書 4	-	A - 2 8	外壁・屋上防水断面詳細図2【改修】	1/50	A - 5 2	外壁劣化位置図 2	1/100
A - 0 5	案内図・配置図	No Scale, 1/500	A - 2 9	外壁・屋上防水断面詳細図3【既存】	1/50	A - 5 3	外壁劣化位置図 3	1/100
A - 0 6	外部仕上表 1	-	A - 3 0	外壁・屋上防水断面詳細図3【改修】	1/50	A - 5 4	外壁劣化位置図 4	1/100
A - 0 7	外部仕上表 2 ,内部仕上表 1	-	A - 3 1	外壁・屋上防水断面詳細図4【既存】	1/50	A - 5 5	外壁劣化位置図 5	1/100
A - 0 8	内部仕上表 2	-	A - 3 2	外壁・屋上防水断面詳細図4【改修】	1/50	A - 5 6	外壁劣化位置図 6	1/100
A - 0 9	1 階平面図	1/200	A - 3 3	外壁・屋上防水断面詳細図 5 【既存】	1/50	A - 5 7	外壁劣化位置図 7	1/100
A - 1 0	2 階平面図	1/200	A - 3 4	外壁・屋上防水断面詳細図 5 【改修】	1/50	A - 5 8	外壁劣化位置図 8	1/100
A - 1 1	屋根伏図	1/200	A - 3 5	外壁・屋上防水断面詳細図 6 【既存】	1/50	A - 5 9	外壁劣化位置図 9	1/100
A - 1 2	立面図1	1/200	A - 3 6	外壁・屋上防水断面詳細図 6 【改修】	1/50	A - 6 0	屋根詳細図 1	1/20
A - 1 3	立面図2	1/200	A - 3 7	階段・スロープ詳細図1【既存】	1/20, 1/50	A - 6 1	屋根詳細図 2	1/10, 1/20, 1/200
A - 1 4	断面図	1/200	A - 3 8	階段・スロープ詳細図1【改修】	1/20, 1/50	A - 6 2	外部建具まわり詳細図	1/10
A - 1 5	1 階天井伏図	1/200	A - 3 9	階段・スロープ詳細図2【既存】	1/20, 1/50	A - 6 3	トイレブース詳細図	1/5
A - 1 6	2階天井伏図	1/200	A - 4 0	階段・スロープ詳細図2【改修】	1/20, 1/50	A - 6 4	オーニング詳細図 1	1/50
A — 1 7	1 階建具キープラン	1/200	A - 4 1	調理室他平面詳細図【既存】	1/50	A - 6 5	オーニング詳細図 2	1/50
A - 1 8	2階建具キープラン	1/200	A - 4 2	調理室他平面詳細図【改修】	1/50	A - 6 6	雑詳細図	1/10, 1/20, 1/50
A - 1 9	建具表 1	1/100	A - 4 3	調理室展開図【既存】	1/50	A - 6 7	仮設計画図 1	1/200
A - 2 0	建具表 2	1/100	A - 4 4	調理室展開図【改修】	1/50	A - 6 8	仮設計画図 2	1/200
A - 2 1	建具表 3	1/100	A - 4 5	下処理室・食品庫・前室展開図【既存】	1/50	A - 6 9	仮設計画図 3	1/200
A - 2 2	建具表 4	1/100	A - 4 6	下処理室・食品庫・前室展開図【改修】	1/50	A - 7 0	仮設計画図 4	1/200
A - 2 3	建具表 5	1/100	A - 4 7	トイレ平面詳細図・展開図1【既存】	1/50			
A - 2 4	建具表 6	1/100	A - 4 8	トイレ平面詳細図・展開図1【改修】	1/50			

調布市上石原ふれあいの家及び 件 名 調布市立上石原保育園改修工事

No Scale

図面リスト

※ 選択項目についての表示は ● 採用 〇 不採用 とする

第1編共通事項

笙1音T事概要

1.1 工事件名

調布市上石原ふれあいの家及び調布市立上石原保育園改修工事

2 工事場所調布市上石原2丁目8番地3

.3 工事建物

- (1) 敷地面積 1,852.91㎡
- (2) 建築面積 803.71㎡
- (3) 延床面積 1 184 40㎡

上石原ふれあいの家 100,04m² F 石原保育園 1 084 36m²

- (4) 階数 2階
- (5) 構造 鉄筋コンクリート造
- (6) 主要用途 集会所·保育園

. 4 工事内容

- (1) 外壁改修工事
- (2) 屋上防水改修工事
- (3) トイレ改修工事
- (4) 保育園調理室改修工事
- (5) オーニングの新設及び改修工事
- .5 週休2日制工事の適用については以下による。
- 本工事は、現場閉所により実施する「週休2日制工事」である。週休 2日を前提に労務費を補正し、予定価格を算出しているため、週休2日が 達成できなかった場合は労務費補正分を減額変更する。詳細は東京都「財 務局「调休2日促進工事」実施要領」及び「調布市调休2日制工事実施要 領(以下, 「調布市要領」)」を参照すること。ただし, 「調布市要領」に おける「経費」は「労務費」に読み替えるものとする。

なお、交代制を行う場合は、着手日までに調布市へ必ず申し出ること。 また、実施方式は途中で変更することはできない。この場合は、東京都「 財務局「週休2日交替制工事」実施要領」及び「調布市要領」を参照する

なお、「調布市要領」は、調布市ホームページから、東京都財務局の各 要領は、東京都財務局建築保全ホームページからそれぞれ入手できる。

○ 本工事は、現場閉所により実施する「调休2日制工事」の対象ではない。

第2章一般事項

調布市は、「IS014001」に基づいた環境マネジメントシステムを構築し、 調布市庁舎内の組織が行う事業活動における環境配慮及び環境保全に関す る行動を適切に実行することとしている。この仕組みには請負者の協力が 不可欠であり、工事関係者の業務管理や施工管理などに当たっては、本制 度の趣旨の理解に努め、地球環境保全に十分配慮するものとする。

1 適用範囲

(1) この特記仕様書は、東京都建築工事標準仕様書(令和5年版)、東京都 電気設備工事標準仕様書(令和5年版)及び東京都機械設備工事標準仕様書 (令和5年版)(以下「標準仕様書」(以下「標準仕様書」と言う)に定めの ない事項又はこれにより難い事項を定める。この特記仕様書に記載されて いない事項は、上記の標準仕様書により施工する。

- (2) 本工事は、設計図書に従い施工することとするが、設計図書に明示さ れていない事項でも工事の性質上当然必要なものは、監督員の指示に従い
- (3) 全ての設計図書は、相互に補完するものとする。ただし、設計図書間 に相違がある場合の優先順位は、次のアからエまでの準備のとおりとし、 これにより難い場合は、「1.1.12 疑義に対する協議等」による。
 - ア 質問回答書
 - イ 特記仕様書
 - ウ 設計図
 - エ 標準仕様書及び各指針書等
- 2.3 労働安全衛生法に基づく労働災害防止措置等
 - (1) 労働安全衛生法(昭和47年法律第57号)第30条第1項に規定する措置を 講ずべき者として本工事の請負者を指名する。この場合における指名への 同意は、本工事の請負契約を締結することにより得られたものとみなす。
 - (2) 上記の指名に基づき、労働安全衛生法第15条、第15条の2及び第15条の 3に規定する次の者を労働基準監督署長に報告した場合は、速やかにその写 しを監督員に提出する。
 - ア 統括安全衛生青任者
 - イ 元方安全衛生管理者
 - ウ 店社安全衛生管理者
- 2.5 工事の入札等について入札(又は見積書の提出)に当たっては、私的独占の禁 止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号)等に抵触する行為を 行ってはならない。
- 4.1 施工区分 別途関連工事との施工区分は、原則として以下による。

		建	電	機	械	
項目	内容			給	空	備考
, An	n u					ν π 25
		築	気	衛	換	
ピット	人孔蓋	•				
排水溝	排水溝	•				
	グレーチング	•				
機器等	コンクリート基礎	•				既存利用
の基礎	機器等のアンカー及び		•	•	•	
	基礎仕上げ					
スリーブ	各種配管用スリーブ		•	•	•	
	ダクト・ガラリ用スリーブ				•	
	配管のための貫通及び		•	•	•	
	埋込か所のはつり及び補修					
	貫通穴及びダクト空隙充填		•	•	•	
	スリーブの補強	•				
	スリーブまわりの防水	•				
ガラリ	外壁・外部建具に取付け	•				空調、換気用ダクト
	るガラリ					等に取合いのあるも
						のを除く
	外壁・外部建具に取付け				•	
	るガラリのうち空調・換気					
	用ダクト等に取合いのあ					
	るもの					
	ドアガラリ	•				

項目	内容	1				備考	# 4 M + -
		**	_	, An-	μ,		第1節一般事項
	III 37 07 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00	築	気	衛	換		1.1.5 現場代理
天井	埋込照明器具・スピーカ	•					(1) 本工事
	一・空調吹出口等取付の						● 認めない。
	ための天井切込み及び						O 認める。
	下地補強	_		_			現場代理 ——
	換気扇取付用枠及び穴	•					て」による
	あけ	_	L	_			(2) 「建設
	天井点検口	•		_			求められ
排水	床排水金具	_		•			ない。
	造付け流しの排水金具	_		•			· 請負契約 <i>0</i>
	外構工事におけるU字溝	•					資機材の揃
	及び溜桝	\vdash		_			請負契約の
雨水排水	ルーフドレイン	•					・ 工事用地等
	地盤面までの竪樋	•		_			工事を全直
	建物外部までの屋内雨水	•					結後,監督
	排水管	_					・ 橋梁, ポン
動力	一般用動力操作盤及び		•				工場製作を
	電動機端子接続までの						期間につい
	配管・配線	_					める。 なお
	ボイラー操作盤及び二次				•		る製作と-
	側配管・配線						技術者又は
	冷凍機用動力操作盤及び				•		・ 工事完了後
	二次側配管・配線	_					く。),事
	パッケージ型空調機用電		•				(3) 専任の
	源で手元開閉器以降の						参加,休
	配管・配線	$oxed{oxed}$					について
制御	空調用制御機器及び操				•		いて, 元
	作用機器取付けとその配						請又は上
	管・配線						(5) 本工事
防災	火災報知設備受信機		•				ただし書
受電	低圧受電への切替		•				ては, 次
照明	照明機器LEDへの切替		•				○ 認めない。
衛生	衛生機器			•			● 認める。
給排水	湯沸し器			•			特例監理
空調	空調機				•		ただし書の
調理室	内装	•					者補佐の配
	厨房機器			•			1.1.7 工事実績
	設備機器及び配管・配線	$oxed{oxed}$	•	•	•		契約金額が5
その他	設備改修に伴う内装復旧	•					く工事実績情報
	解体または改修する建物	•	•	•	•	改修する工事で行	すう を受けた後、次
	の機器等のうち、再利用						ジャシック)に
	するものの取外し						第一条第一項に
	解体または改修する建物	•	•	•	•	改修する工事で行	すう (1) 工事受
	の機器等のうち、撤去す					1-1	
	るものの取外し、集積及					件	名

第2編工事別事項 第1章絵則

1.1.5 現場代理人, 監理技術者, 監理技術者補佐及び主任技術者

- (1) 本工事における現場代理人の兼務については、次のとおりとする。
- 認めない。
- 認める。

現場代理人を兼務する場合の詳細は、別紙「現場代理人の兼務要件につい て」による。

- (2) 「建設業法」(昭和24年法律第100号)第26条第3項の規定により専任が 求められる監理技術者等は、次の期間については工事現場への専任を要し
- 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間(現場事務所の設置、 資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの間) 当該期間については、 請負契約の締結後、監督員と協議の上、書面において定める。
- 工事用地等の確保が未了。自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により。 工事を全面的に一時中止している期間当該期間については、請負契約の締 結後 監督員からの工事の全部中止の通知により定める。
- ・ 橋梁, ポンプ, ゲート, エレベーター, 発電機・配電盤等の電機品等の 工場製作を含む工事全般について、工場製作のみが行われている期間当該 期間については、請負契約の締結後、監督員と協議の上、書面において定 める。なお、当該工場製作過程において、同一工場内で他の同種工事に係 る製作と一元的な管理体制のもとで製作が可能である場合は、同一の監理 技術者又は主任技術者がこれらの製作を一括して管理することができる。
- ・ 工事完了後、検査が終了し(発注者の都合により検査が遅延した場合を除 く。), 事務手続, 後片付け等のみが残っている期間
- (3) 専任の監理技術者等が、技術研さんのための研修、講習、試験等への 参加、休暇の取得、その他の合理的な理由で短期間工事現場を離れること については、適切な施工ができる体制を確保するとともに、その体制につ いて、元請の監理技術者等の場合は発注者、下請の主任技術者の場合は元 請又は上位の下請の了解を得ていることを前提として、差し支えない。
- (5) 本工事で監理技術者を配置する場合において、建設業法第26条第3項 ただし書の規定の適用を受ける監理技術者(特例監理技術者)の配置につい ては、次のとおりとする。
- 認めない。
- 認める。

特例監理技術者を配置しようとする場合は、別紙「建設業法第26条第3項 ただし書の規定の適用を受ける監理技術者(特例監理技術者)及び監理技術 者補佐の配置要件について」による。

1.1.7 工事実績情報の登録

契約金額が500万円以上の工事は、工事実績情報サービス(コリンズ)に基づ く工事実績情報の登録を行う。登録内容についてあらかじめ監督員の確認 を受けた後、次に示す期間内に(財)日本建築情報総合センター「JACIC」(ジャシック)に登録する。ただし、期間には、行政機関の休日に関する法律 第一条第一項に定める行政機関に休日は含まない。

(1) 工事受注時契約締結後10日以内

調布市上石原ふれあいの家及び 調布市立上石原保育園改修工事

令和7年度 令和7年10月

🗲 調布市総務部営繕課



特記仕様書 1 No Scale

- (2) 登録内容の変更時(契約金額のみの変更の場合を除く)変更契約締結後1 0日以内
- (3) 工事完了後工事完了後10日以内

【登録先】〒107-8416東京都港区赤坂7-10-20アカサカセブンスアヴェニュ

ービル4F (財)日本建築情報総合センターCORINS/TECRISセンター

電話 (03)3505-0463

FAX (03) 3505-2030

HP http://www.ct.jacic.or.jp/corins/

E-mail ct7k@jacic.or.jp

.1.8 提出書類

請負者等が監督員に提出する工事請負契約関係の書面の書式、その提出部 数等は、別に定める調布市総務部「請負者等提出書類処理基準・同要領」 等による。ただし、これに定めのないものは、監督員の指示による。

.1.11 関連工事等の調整

契約書に基づく関連工事及び設計図書に明示された他の発注に係る工事(以 下「関連工事等」という。)について、監督員の調整に協力し、当該工事関 係者とともに、工事全体の円滑な施工に努める。

なお、関連工事は、以下による。

- ・ 調布市上石原ふれあいの家及び調布市立上石原保育園改修に伴う電気設 備工事
- ・ 調布市上石原ふれあいの家及び調布市立上石原保育園改修に伴う機械設 備工事

.1.17 建設副産物の処理

建設副産物は、次に処理する。

- 標進什様書による
- 本工事は「建設副産物情報交換システム」(以下「COBRIS」(コブリス)と いう。)への登録対象工事であり、請負者は工事の実施に当たっては、シス テムの活用を図るものとする。

【システムに関する問い合わせ先】

〒107-8416東京都港区赤坂7-10-20アカサカセブンスアヴェニュービル

(財)日本建設情報総合センター内建築副産物情報センター

電話 03-3505-0410

FAX 03-3505-8872

HP http://www.recycle.jacic.or.jp

E-mail recycle@jacic.or.jp

請負者は、施工計画作成時、工事完了時及び登録情報の変更が生じた場合 は、速やかに「COBRIS」にデータの入力を行い、データ入力の都度「建設 副産物情報交換システム工事登録証明書」を監督員に提出して確認を受け る。また、請負者は、「再生資源利用計画書(実施書)」及び「再生資源利 用促進計画書(実施書)」の作成、提出に当たっては、「COBRIS」に搭載さ れている「建設リサイクル統合データシステム」(以下「CREDAS」(クレダ ス)という。)に必要なデータを入力して作成し、監督員に提出して確認を 受ける。

1.1.29 不当介入に対する通報報告工事の施工にあたり、暴力団等から不当 介入を受けた場合(下請負人が暴力団等から不当介入を受けた場合を含む。) は、東京都計画関係暴力団等対策措置要綱(東京都)に基づき、監督員へ の報告及び警視庁管轄警察署への通報並びに捜査上必要な協力をする。

第2節 工事関係図書

1.2.1 実施工程表

(4) 実施工程表は次のものを作成し、監督員に提出する。

- 全体工程表 (ネットワーク工程表とする。)
- 月間工程表
- 週間工程表

1.2.2 施工計画書

- (4) 2.2.4「仮囲い等」において指定された仮設の施工計画書について、監 督員の承認を受ける。
- 1.2.5 試験及び施工等の記録
 - (3) 工事記録写真の撮影は、別に定める「財務局工事記録写真撮影要領」 (東京都財務局)による。また、工事記録写真撮影計画書の作成は、次による。
- 作成する。

第3節 工事現場管理

1.3.5 施工条件

- (2) 施工条件は、次による。
- 本工事内に整理、清掃、後片付けは、その都度行い、園児、職員及び施 設利用者等に危害を与えないように飛散、転倒防止など、安全対策管理や 事故防止に努めること。
- ・ 工事着手後、内装仕上げの模様、色及び艶等は監督員の承認を得ること。
- 工事着手及び施工時間等については、施設運営に支障をきたさないよう。 施設管理者及び監督員と協議を行い、必要に応じて適切な処理を講じるこ
- ・ 施設運営しながらの工事となるので、園児、職員及び施設利用者の出入 りの支障のないように工区分けし、施工すること。
- 資材搬入及び廃材搬出の搬出入路においては、 園児、 職員及び施設利用 者の動線と重ならないようにし、搬出入時間等については、施設管理者又 は監督員の指示に従うこと。
- 外壁に付随する設備配管、カバー及びボックスは全て鉄部塗装とする。
- 足場の設置に伴い、機械警備設備の移設・再取付を行い、施設の防犯に 留意すること。また、警備会社責任施工とする。
- ・ 通園時間帯(8時から9時, 16時から18時)の搬出入は行わないこと。
- 調理器具保管用のコンテナは令和7年12月19日までに設置すること。
- 調理室の工事は令和8年1月5日以降に行うこと。
- ・ 12時から15時まで音出し工事は原則行わないこと。
- ・ 令和8年3月13日及び令和8年4月1日は工事は原則行わないこと。

137 施工中の安全確保

- ・ 交通整理員及び警備員は、必要に応じて配置すること。
- 1.3.14 室内空気汚染対策等
 - (2) 対象箇所等対象室は、基本的に全ての室とし、建物の用途については 特に限定しない。(室に合板類、フローリング、壁紙等の内装材料等を多量 に使用することにより、または、ビニル床タイル、ビニル床シート、幅木 等に接着剤を多量に使用することにより、VOEが多量に放散される恐れがあ る場合には本対策による。)
 - (3) 建材及び施工材の選定建材及び施工材の選定においては、対象物質を 放散しないか、放散が十分少ないものを日本農林規格(JAS)、日本工業 規格(JIS)及びSDS(化学物質等安全データーシート)等を参考にして、 適切に選択する。
 - (4) 換気設備

建築基準法の基準を満足するだけではなく、室内空気中化学物質濃度が十 分に低減できるような換気設備とする。特に非空調室の施工においては、 敷地状況地域の気象条件及び材料の使用状況等を踏まえて、自然換気を取 り入れたり、必要に応じて機械換気を行う等、換気計画に十分配慮する。

(5) 使用材料の立会い検査

原則として、使用材料の搬入時に監督員による立会い検査を実施し、設計 図書に指定したものまたは同等品以上であることを確認する。具体的には、 ホルムアルデヒド放散等級等について、製品やその包装の表示マークまた は国土交通大臣に認定証等により確認するものとする。

(6) 使用材料の保管・養生

搬入された使用材料は、開封して通風の良い場所に保管し、化学物質の放 散に努める。また、養生期間を出来る限り長く設けることで、化学物質を 放散させる。養生シートで覆う場合には、通気性のあるものを使用するこ

(7) 施工中の対策

接着剤、塗料等の使用にあたっては、施工方法や塗布量等を十分に管理す るとともに、適切な乾燥時間を設ける。また施工中及び施工後の通風、換 気を十分に行い、室内に発散した化学物質を室外に放出させる。

(8) 施工完了後の対策

対象室の施工が完了し、引渡しをするまでの間、強制換気や必要に応じて ベークアウト等の措置をし、室内空気中の化学物質の低減化を図る。

- (9) 建材及び施工材の選定について
- ア 建材及び施工材は次のものとする。

木工事, 建具工事, 内装工事, ユニット工事等に用いる接着剤は, トルエ 1.5 工期 ン等の含有量の少ない規格品とし、接着剤に含まれる可塑剤は、フタル酸 ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含まない難揮発性(沸点3 00℃以上)のものとする。ホルムアルデヒド放散等級が示されているもの は、F☆☆☆☆(JIS)または大臣認定とする。

- イ 木材は工場において加圧式防腐・防錆処理を行うことを原則とし、十分 に乾燥した上で現場搬入する。ただし、現場における加工が生じた場合に は、加工した箇所に対して、現場で表面処理用防腐剤または表面処理用防 腐・防錆剤を塗布することができる。なお、表面処理用防腐剤及び表面処 理用防腐・防蟻剤は(社)日本木材保全協会の認定品または同等品以上とし、 クロルピリホス、ダイアジノン及びフェノブカルブを含有しない非有機リ ン系とする。
- ウ 塗料は、水性系(エマルション系)で環境配慮型のものを原則とし、ホル ムアルデヒド放散等級が示されているものは、F☆☆☆☆(JIS)または 大臣認定とする。なお 室内に使用する塗料は 有害金属(鉛 クロム類) ホルムアルデヒド、クロルピリホス、トルエンを配合せず、重金属類0. 05%以下、V0C5%以下のものとする。エ内装材に用いる集成材及び 合板類、単板積層材は、ホルムアルデヒド放散等級がF☆☆☆☆(JIS) のものまたは大臣認定品とし、非ホルムアルデヒド系接着材 (JAS) 及び ホルムアルデヒドを放散しない塗料(JAS)を使用したものとする。 パーティクルボード及びMDFは、ホルムアルデヒドの放散等級がF☆☆ ☆☆(JIS)のものまたは大臣認定品とする。通気性がある畳、カーペッ
- オ 弾性ウレタン塗床及びエポキシ樹脂塗床に使用する塗料は、ホルムアル デヒド放散等級がF☆☆☆☆(JIS)のものまたは大臣認定品とする。

ト等の下地板も同様とする。

カ フローリングは、ホルムアルデヒド放散等級がF☆☆☆ (JAS) のも のまたは接着剤等不使用(JAS)のもの、または大臣認定品とする。

キ 壁紙は、ホルムアルデヒド放散等級がF☆☆☆☆(JIS)のものまたは 大臣認定品とする。また、ISMマーク(壁装材料協会の自主規格)、SVマーク (壁紙製品規格協議会の自主規格協議会の自主規格)表示品またはこれらと 同等の基準性能に適合するものとする。

1.3.16 ディーゼル自動車の排出ガス規制

〇 環境により良い自動車利用

本契約の履行に当たって自動車を利用し、又は利用させる場合は、都民の 健康と安全を確保する環境に関する条例(平成12年東京都条例第215号)の規 定に基づき、次の事項を遵守すること。

- (1) ディーゼル車規則に適合する自動車であること。
- (2) 自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における 総量の削減等に関する特別措置法(平成4年法律第70号)の対策地域内で登 録加納な自動車利用に努めること。なお、当該自動車の自動車検査証(車検 証)、粒子状物質減少装置装着証明書等の提示又は写の提出を求められてた 場合には、速やかに提示し、又は提出すること。

第4節 材料

1.4.6 アスベスト含有建材の取扱い

工事で使用する各種材料については、アスベストを含有する建材を使用しな

- (3) 気象状況により工期中に発生した猛暑による作業不能日数(当該現場にお ける定時の現場作業時間において、環境省が公表する「関東地方_東京_府中地点」 におけるWBGT値が31以上となり、かつ受注者が契約工事単位で全作業を中 断し、又は現場を閉所した時間を算定し、日数に換算したもの(小数点以下第一 位を四捨五入する。))があった場合には、受注者は発注者へ工期の延長に関す る協議を申し出ることができる。

笙6節 施丁

1.6.7 排出ガス対策型建設機械

次の建設機械は、排出ガス対策型建設機械とする。(道路運送車両法による 排ガス規制を受けている建設機械は除く。)対象機種(ディーゼルエンジン 出力7.5~260kW)

- a 発動発電機(可搬式・溶接兼用機含む。)
- b 空気圧縮機(可搬式)
- c 油圧ユニット(基礎工事用機械で独立したもの)
- d ホイールクレーン(ラフテレンクレーン)
- e ローラ類(ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ)
- 1.6.8 低騒音型 低振動型建設機械

次の建設機械は、低騒音型・低振動型建設機械とする。

a 空気圧縮機

特記仕様書 2 No Scale

- b コンクリートプラント及びアスファルトプラント
- c 電気グラインダ、サンダ、エアグラインダその他これらに類するコンクリ ートはつり機
- d クローラクレーン、トラッククレーン、ホイールクレーンその他これらに 類する荷役機械
- e アスファルトフィニッシャ、コンクリートカッターその他これらに類する 舗装用機械

件 名

調布市上石原ふれあいの家及び 調布市立上石原保育園改修工事

令和7年度 令和7年10月

6.9 化学物質の濃度測定

1室内空気環境測定は次による。

- (1) 対象物質対象物質は、VOCのうち、ホルムアルデヒド、アセトアル デヒド, トルエン, キシレン, エテルベンゼン, ステレン, バラジクロロ ベンゼン, フタル酸ジ-n-ブチル, クロルピリホス, テトラデカン, フタ ル酸ジ-2-エチルヘキシル、ダイアジノン、フェノブカルブの13物質と する。
- (2) 空気資料の採取方法等室内空気環境測定は、原則として、厚生労働省 の室内空気中化学物質の採取方法と測定方法に準拠して行う。なお、測定 にあたっての留意点は次のとおりとする。
 - ア 室内の中央付近で,少なくとも壁から1m以上離した高さ1.2~1.5mの位 2.2.4 仮囲い等 置を測定位置とする。乳幼児施設では、使用実態による測定方法とする。
 - イ 常時換気設備がある場合は、稼動させた状態で測定する。
 - ウ 木製造作収納家具等の扉及び引出しは、開放した状態にする。
 - エ 測定する前に、室内を30分換気し、続いて5時間以上窓及び扉を密閉す る。(測定終了まで閉鎖を保つ。)
 - オ アクティブ(吸引)方式とし、30分間で2回採取する。
 - カ ホルムアルデヒドは、ジニトロフェニルヒドラジン誘導体個相吸着/溶 媒抽出法によって採取し、高速液体クロマトグラフ法によって行う。
 - キ 揮発性有機化合物は、固相吸着/溶媒抽出法/固相吸着/加熱脱着法、 容器採取法の3種の方法のいずれかを用いて採取し、ガスクロマトグラフ 質量分析法によって行う。

※対象物質の厚生労働省の指針値及び測定時の定量下限値は、下記の通り とする。

C 7 0 0		
対象物質	指針値	定量下限値
	$(\mu\mathrm{g/m3(ppm)})$	$(\mu\mathrm{g/m3(ppm)})$
ホルムアルデヒド	100 (0. 08)	指針値の1/10
アセトアルデヒド	48 (0. 03)	指針値の1/10
トルエン	260 (0. 07)	指針値の1/10
キシレン	200 (0. 05)	指針値の1/10
エチルベンゼン	370 (0. 085)	指針値の1/10
スチレン	220 (0. 05)	指針値の1/10
パラジクロロベンゼン	240 (0. 04)	指針値の1/10
フタル酸ジ-n-ブチル	17 (0. 0015)	指針値の1/10
クロルピリホス	1 (0. 00007)	指針値の1/10
テトラデカン	330 (0. 04)	指針値の1/10
フタル酸ジ-2-エチルヘキシル	100 (0. 0063)	指針値の1/10
ダイアジノン	0. 29 (0. 00002)	指針値の1/10
フェノブカルブ	33 (0. 0038)	指針値の1/10
•		

- (3) 測定場所
- 調理室 1か所 工事完了時1回
- 下処理室 1か所 工事完了時1回
- 施工完了後の測定及び対策

対象室の施工が完了し、工事完了するまでの間室内空気環境測定を行う。 また、完了検査合格までは、工場扇及び送風機などで換気を行うこと。な お、事前に測定に関する計画書を作成し、監督員の承諾を受ける。測定の 結果が厚生労働省の定める指針値を超えた場合は、内装材等の材質及び換 気の状況を調査し、原因を究明する。また、換気設備については換気風量 の実測を行う。換気の促進等で改善が見込める場合は、必要に応じてベー クアウト等の措置をし、室内空気中化学物質の低減化を図る。換気の促進

等で改善が見込めない場合は、再施工等の措置を講ずる。是正措置後、再 度室内空気環境測定を実施し、安全を確認する。

工事発注の担当課及び施設管理者に対して、室内空気汚染源となる材料の 使用状況を示すとともに、必要に応じて、対策に関する配慮事項について 情報提供を行う。

4 引渡し

室内環境測定の結果を考慮し、安全を確認した上で引渡しをする。

笙 2 音 仮設 工事

第2節 縄張り、遣方、仮囲い及び足場等

本工事の施工に当たり、次の仮囲いを設置する。

- ガードフェンスH=1.8(上部:養生シート下部:巾木結束:ナイロン製口 ープ)
- ・ カラーコーン(必要に応じて)
- 2.2.5 足場等足場を設ける場合は 「「手すり先行工法に関するガイドラ イン」について」(厚生労働省基発第 0424001号 平成21年4月24日)

の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により, 「働きやすい安心 感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を 有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工 法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2) 手すり据置方式,又は

(3) 手すり先行専用足場方式により行うこと。

第5節 既存部分の養生

2.5.2 既存部分の養生

- (1) 既存部分の養生は次による。
- ビニールシート養生
- ベニヤ巻牛
- (2) 固定された備品等の移動は次による。
- 行う

(3) 仮設間仕切仮設間仕切り等の種別は、次による。

種別	下地	仕上げ材(厚さmm)	充てん剤	塗装等
●E種	軽量鉄骨下地	●石膏ボード貼り(9.5mm)	なし	なし

第19章 内装工事

第1節 一般事項

19.1.2 基本品質

- (5) 内装工事に用いる接着剤は、トルエン等の含有量の少ない規格品とし、 接着材に含まれる可塑剤は、フタル酸ジーn-ブチル及びフタル酸ジ -2-エチルヘキシルを含まない難揮発性(沸点300℃以上)のものと
 - ユリア樹脂等を用いた接着剤のホルムアルデヒド放散量は、次による。
 - 規制対象外(標準仕様書「1.4.1(2)」による。)又はF☆☆☆☆ 塗布に当たっては、使用方法及び塗布量を十分に管理し、適切な乾燥時

また、施工時、施工後の通風、換気を十分に行い、室内に発散した化学物 質等を室外に放出させる。

第2節 ビニル床シート, ビニル床タイル及びゴム床タイル張り

19.2.2 材料

間をとるものとする。

(1) ビニル床シートの種類、色柄、厚さ等は、次による。

規格・品質	色 柄	厚さ	使用箇所
特殊防滑(FS)		2. 0	図示による
FS	一般	2. 0	図示による

(4) ビニル幅木の厚さ、高さ等は、次による。

● 厚さ:1.5mm, 高さ:60mm

- - ウ ビニル床シート及びビニル床タイル用接着剤のホルムアルデヒド放散量は、 次による。
 - 規制対象外(標準仕様書「1.4.1 (2)」 による。)又は F ☆☆☆☆

1923 施工

- (2) ビニル床シート張り
 - ウ ビニル床シートの継目処理工法は、次による。
 - 熱溶接工法 溝:U字形

第4節 合成樹脂涂床

19.4.2 材料

- (1) 弾性ウレタン樹脂系塗床材
 - ア 弾性ウレタン樹脂系塗床材に使用する塗料のホルムアルデヒド放散量は、 次による。
 - F☆☆☆☆

19.4.3 工法

- (1) 弾性ウレタン樹脂系塗床材
 - ア 弾性ウレタン樹脂系塗床材の仕上げの種類及び工程は、次による。

● 防滑仕上げ

第6節 畳敷き

- 19.6.2 材料
- (1) 畳の種別は、次による。
 - C種

第7節 せっこうボード、その他ボード及び合板張り

- 19.7.2 材料
- (1) せっこうボード、その他のボード類の種類、厚さ等は、次による。

種類	規格・品質	厚さ	使用箇所
石膏ボード	GB-R	9. 5, 12. 5	図示による
耐水石膏ボード	GB-S	12. 5	
強化石膏ボード	GB-F	12. 5, 15, 21	
硬質石膏ボード	GB-R-H	9. 5	
化粧石膏ボード	GB-D	9. 5	
化粧石膏ボード(不燃)	GB-D	9. 5	
繊維強化セメント板	普通ボード	6. 0	
(けい酸カルシウム板のタイプ2,無石綿)	(0. 8K)	(素地タイプ)	

19 7 3 工法

- (1) 下地は、次による。
 - 軽量鉄骨下地
- (7) せっこうボードの目地工法の種類は、次による。
 - 継目処理工法(テーパエッジ)
 - 突付け工法(ベベルエッジ)

第8節 壁紙張り

19.8.2 材料

(1) 壁紙の種類、防火性能は、次による。

種 類	防火性能	使用箇所
ビニルクロス	1種(不燃)	図示による

また、ISM マーク(壁装材料協会の自主規格)、SV マーク(壁紙製品規格 協議会の自主規格)表示品又はこれらと同等の基準及び性能に適合するもの とする。

1983 施丁

(2) せっこうボード面の素地ごしらえは、次による。

■ R類

第23章 防水改修工事

23 1 3 施工一般

- (1) 既存防水層を高圧水にて洗浄する(水圧10~15MPa程度)
- (2) 既存防水層の膨れ、切れ等の異常な部分を撤去する。
- (4) 設備基礎、配管基礎について、取外し又はジャッキアップ等により、 防水を施工するものとする。それ以外については、下地シールの上、でき る限り防水を巻き上げ平場防水と一体化に防水を施工するものとする。
- (5) 防水の保証期間は10年以上とする。

第6節 塗膜防水(L4工法)

23.6.2 材料

防水層の種類及び工程による種別は、次による。

防水層の種類	種別	使用箇所
ウレタンゴム系	X-2	屋上
(L4X工法)	(密着工法)	

笙7節 シーリング

23.7.2 材料

(2) シーリング材の種類等は、次による。

シーリング材の種類	使用箇所
MS-2変成シリコン系	建具廻り、水切り、換気口廻り
(ノンブリードタイプ)	
PU-2ポリウレタン系	打継目地,伸縮目地
(ノンブリードタイプ)	

23.7.8 シーリング材の試験

- (2) 接着性試験は、次による。
- 〇 簡易性接着試験
- 製造者の試験成績書による

第8節 とい 23.8.2 材料

(1) といその他の材種等は、次による。

材質	使用箇所	改修方法
カラーVP管	竪樋	カラーVP管(100φ・120φ)【新設】
止金具(SUS)	軒樋	止金具(SUS) 【新設】

件 名

調布市上石原ふれあいの家及び 調布市立上石原保育園改修工事

令和7年度 令和7年10月 特記仕様書3 No Scale



第24章 外壁改修工事

第1節 一般事項

24.1.3 施工数量調査

- (1) 外壁仮設完了後,壁面調査を行い劣化部分の調査を行う。
- (2) 調査完了後,調査結果をまとめた報告書を監督員に提出し確認を受けること。
- (3) 施工数量調査の内容は下記による。
 - ア ひび割れの幅及び長さを壁面に表示する。また、ひび割れ部の挙動の有 無、漏水の有無及びさび汁の流出の有無。
 - イ 仕上塗材塗り等の劣化部分、剥離部分等を壁面に表示する。

24.1.5 外壁改修工法の種類

外壁改修工法は 次による

77至以修工法は、次による。	
劣化状態	改修工法
ひび割れ補修部(0.2mm未満)	シール工法
	可とう性エポキシ樹脂
ひび割れ補修部(0.2mm以上1.0mm未満)	Uカットシール材充填工法
	可とう性エポキシ樹脂
鉄筋爆裂部分	コンクリート斫り、鉄筋錆落しのうえ
	エポキシ樹脂補修
躯体欠損	コンクリートぜい弱部分除去のうえ
	エポキシ樹脂補修
外壁浮き部補修	アンカーピンニング部分エポキシ樹脂
	モルタル注入工法
	·

第2節 材料

24 2 2 工法別使用材料

- (1) エポキシ樹脂注入工法に使用するエポキシ樹脂は、次による。
- 低粘度形
- (2) ひび割れ補修工法用材料
 - ア 樹脂注入工法に使用するエポキシ樹脂は次による。
 - 低粘度形
 - イェポキシ樹脂は次による。
 - 監督員の承諾する製造所の製品とする。
 - ウ ポリマーセメントモルタルは、次による。
 - 監督員の承諾する製造所の製品とする。
- (3) パテ補修工法用材料
 - イ 可とう性エポキシ樹脂は、次による。
 - 監督員の承諾する製造所の製品とする。
- (4) エポキシ樹脂充填補修工法用材料
 - ア エポキシ樹脂モルタルは、次による。
 - 監督員の承諾する製造所の製品とする。
- (5) アンカーピンニング注入工法用材料
 - ア エポキシ樹脂は、次による。
 - 注入用エポキシ樹脂は、JIS-A-6024(建築補修用注入エポキシ樹脂)によ 27.2.3 鉄鋼面の下地調整
 - アンカーピン固定用エポキシ樹脂はJIS-A-6024(建築補修用注入エポキ
 - パテ状エポキシ樹脂は、アンカーピン固定用エポキシ樹脂の製造所の指 定とする製品とする。

- イ ポリマーセメントスラリーは、次による。
- 監督員の承諾する製造所の製品とする。
- ウ アンカーピンの材質等は、次による。
- ステンレス製(SUS304), Ф4×50mm以上全ネジ切り加工とし、それ以外 は監督員の承諾するもの

(10) 塗り仕上げ用材料

ア 仕上塗材の種類、呼び名、仕上げの形状等は、次による。

種類	呼び名					
外壁,梁型	可とう形改修塗材E					
基礎巾木	ポリマーセメント系微弾性塗装					

第4節 モルタル塗り仕上げ外壁の改修

24.4.10 アンカーピンニング部分エポキシ樹脂モルタル注入工法

改修工法(モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数	充填量注入量
アンカーピンニング部分	一般部:16本/m³,	25ml/箇所
エポキシ樹脂注入工法	狭幅部:25本/㎡,	
	指定部: 5本/m	

第5節 仕上塗材仕上げ外壁等の改修

24.5.2 材料

種類、形状、工法等は、次による。

材種	工法・工程
水性反応硬化形	下塗:一液水性多機能型カチオンシーラー(1回塗)
軒天専用仕上塗材	上塗:水性反応硬化形軒天専用仕上塗(2回塗)
低汚染・超耐久型	下塗:特殊変性エポキシプライマー(1回塗)
フッ素樹脂遮熱塗装	上塗:低汚染・超耐久型フッ素樹脂遮熱塗装(2回塗)

第6節 塗り仕上外壁等の改修

24.6.3 既存塗膜等の除去及び下地処理

既存塗膜の劣化部の除去、下地の処理工法等は、次による。

工法	処理範囲
高圧水洗工法	既存屋上防水仕上面,既存外壁仕上面,既存軒裏仕上面,
(10∼15MPa)	既存ルーフドレイン,既存ストレーナー

第27章 塗装改修工事

第1節 一般事項

27.1.3 材料

鉄綱部塗装の種別は 次による。

種類	使用箇所
DP塗装	鋼製建具,目隠し壁,防音壁

第2節 下地調整

鉄鋼面の下地調整の種別は、次による。

種別	施工部位			
RB種	鋼製建具,	目隠し壁,	防音壁	

第3節さび止め塗料塗り

27.3.3さび止め塗料塗り

(1) 鉄鋼面さび止め塗料塗りの種別は、次による。

	種類	使用箇所
I	弱溶剤形2液エポキシ樹脂錆止め	鉄骨階段、階段手すり、タラップ、鋼製建具

第29章 環境配慮改修工事

石綿含有建材除去後の仕上げ工事については設計図による。

- (1) 石綿含有建材の調査
- (7)(a) 調査範囲

工事範囲全てとし、石綿含有が疑われる建材全てとする。調査範囲が明確 でない場合は、監理者と協議し範囲を決定する。工事範囲に煙突が含まれ る場合及び天井裏蕨部等は、調査範囲から除外してはならない。ただし、 石綿が含有しているものとみなし行政確認を行った上で, 施工計画を立てる場合は、施工調査を行わなくてもよい。

- (b) 調査報告書の貸与
 - 貸与する
 - 貸与しない
- (c) 分析方法は次による。
- ① 位相差顕微鏡による分散染色法及びX線回折法(JIS-A-1481-2)にて 定性分析を実施する。

※ JIS-A-1481-2「建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第2部」 試料採取及びアスベスト含有の有無を判定するための定性分析方法

② 位相差顕微鏡による分散染色法及びX線回折法(JIS-A-1481-3)によ り分析の結果、石綿含有が認められた場合、定量分析を実施する。 ※ JIS-A-1481-3「建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第3部」 アスベスト含有率のX線回折定量分析方法

〇 行う

- 行わない
- (ウ) 調査の結果、設計図書と異なる場合は、監理者と協議する。石綿含有 の有無が不明な建材の場合、分析による石綿含有調査は次による。
- 行う
- 〇 行わない
- (5) 設計時の調査により確認した石綿含有の恐れのある建材は別添アスペ スト調査結果報告書による。なお、特記された建材は設計時の調査により 確認した内容であり、石綿含有の恐れのある建材の全数を示すものではな いため、施工調査により確認する。建築用仕上塗材(外壁・軒裏他)につい ては、行政毎に指導内容が異なるため、所管行政と協議を行いレベルを特 定し、除去工法については監理者と協議の上、決定する。外壁仕上塗材及 び下地調整材の石綿含有調査は、外壁仕上塗材のみでの含有有無及び下地 調整材のみでの含有有無が分かるように調査を行うこと。

- (7) 石綿粉じん濃度測定は、環境省「アスベストモニタリングマニュア ル」による。
- (イ) 測定箇所及び石綿粉じん濃度測定法は、自治体ごとに測定位置・測定数 の条件が異なるため、実施方法は事前に管轄の自治体に確認する。具体的

な測定位置等は監理者と協議のうえ決定する。

9.1.2 除去工事共通事項

(1) 専門工事業者

石綿含有建材の除去を直接行う専門工事業者については、工事に相応した 技術を有することを証明する資料を、監督員に提出する。

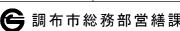
- (2) 石綿作業主任者石綿含有建材の除去に当たり、石綿則に基づき、石綿 作業主任者を選任する。なお、石綿作業主任者は、石綿作業主任者技能講 習修了者又は平成18年3月以前の特定化学物質等作業主任者技能講習修 了者とする。
- (3) 除去作業者石綿含有建材の除去に従事する作業者(以下「除去作業者」 という。)は、石綿則に基づく特別教育を受けた者とする。なお、除去作業 者は、一般健康診断及びじん肺健康診断を受診した者で、肺機能に異常がな い者とする。

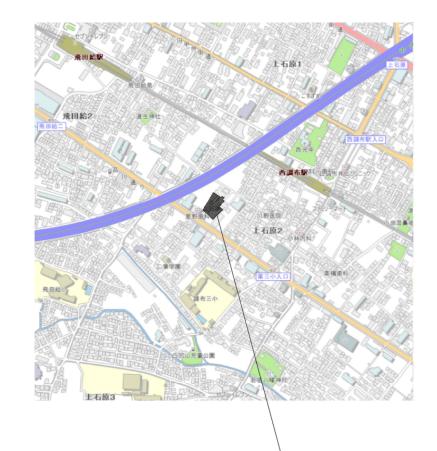
件 名

特記仕様書4 No Scale

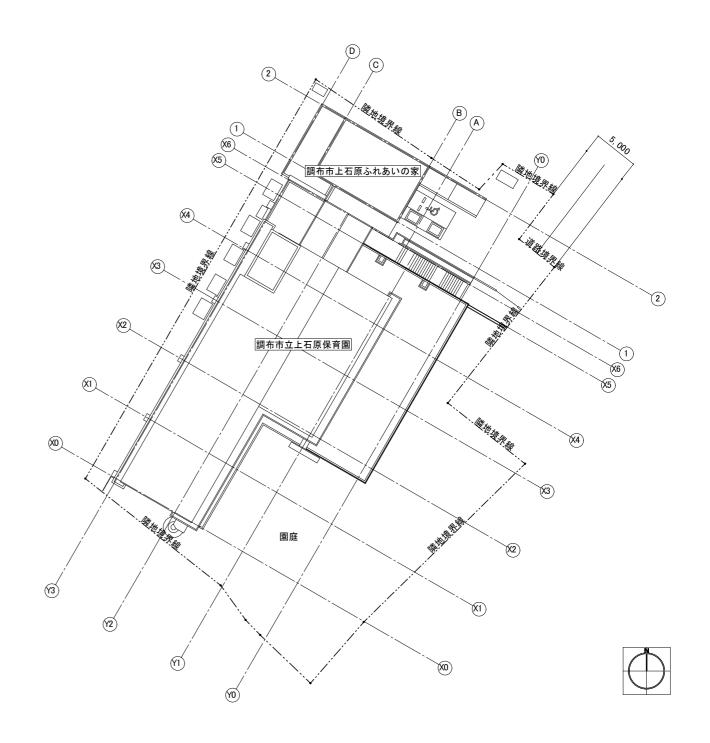
調布市上石原ふれあいの家及び 調布市立上石原保育園改修工事

令和7年度 ○ 令和7年10月





案内図 No Scale



配置図 1/500

件 名 調布市上石原ふれあいの家及び 調布市立上石原保育園改修工事 No Scale 令和7年度 令和7年10月 A — 〇

案内図・配置図 1/500

外部仕上表

部位	種別	内容	備考	部位	種別	内容	備考
外壁	【既存】	コンクリート打放のうえ複層塗材Eゆず肌仕上		金属屋根	【既存】	フッ素鋼板t=0.4縦馳葺き	
	【改修】	高圧水洗浄,下地調整のうえ可とう形改修塗材E【新設】	ひび割れ、欠損等の補修方法については、 外壁劣化部補修要領参照のこと。		【改修】	高圧水洗浄、下地調整のうえ低汚染・超耐久型フッ素樹脂遮熱塗装【新設】	
パラペット	【既存】	コンクリート打放のうえ複層塗材Eゆず肌仕上		屋上	【既存】	コンクリート金ごて押えのうえウレタン塗膜防水(X-2)	
	【改修】	高圧水洗浄,下地調整のうえ可とう形改修塗材E【新設】			【改修】	高圧水洗浄,下地調整のうえウレタン塗膜防水(X-2)【新設】	
笠木	【既存】	ステンレス製札仕上	ノンシール工法	土間	【既存】	モルタル金ごて押え	
	【改修】	高圧水洗浄			【改修】	高圧水洗浄、下地調整のうえモルタル金ごて押え【新設】(劣化部のみ)	
巾木	【既存】	コンクリート打放のうえモルタル金ごて押え		外階段	1	コンクリート金ごて押えのうえウレタン塗膜防水(X-2) ステンレスノンスリップ【撤去】	
	【改修】	高圧水洗浄,下地調整のうえポリマーセメントモルタル微弾性塗装【新設】				高圧水洗浄、下地調整のうえウレタン塗膜防水(X-2)【新設】 ステンレスノンスリップw=50【新設】 (ノンアンカー工法)	
外部建具 (アルミ製)	【既存】	アルミサッシ		すべり台 (外階段併設)	【既存】	コンクリート金ごて押えのうえテラゾー研出しt=30	
	【改修】	清掃			【改修】	高圧水洗浄のうえ研磨 (滑り台として利用できるまで研磨のこと。)	
外部建具(ステンレス製)	【既存】	ステンレス框ドア・格子戸HL		すべり台 (単独設置)	【既存】	本体:ステンレス製 支持金物:鋼鉄製溶融亜鉛めっき	
	【改修】	清掃			【改修】	本体:高圧水洗浄 支持金物:高圧水洗浄	
外部建具 (鋼製)	【既存】	スチールフラッシュドアのうえSOP		スロープポーチ	【既存】	本体:鉱物系硬質骨材入りコンクリート表面硬化美装仕上 点字シート【撤去】	
1	【改修】	下地調整のうえDP【新設】			【改修】	本体: 高圧水洗浄 本体高圧水洗浄後、下地調整のうえ点字シート【新設】	
外部建具 (化粧)	【既存】	スチールホーロー化粧ドアのうえSOP		アルミ手摺	【既存】	アルミ製手摺、笠木樹脂被覆	
	【改修】	下地調整のうえDP(塗装部のみ)【新設】		安全柵	【改修】	高圧水洗浄	
シーリング (建具廻り)	【既存】	シーリング(PS-2) 【撤去】		ステンレス手摺	【既存】	ステンレス製手摺	
	【改修】	下地調整のうえシーリング(MS-2)【新設】			【改修】	高圧水洗浄	
シーリング	【既存】	シーリング (PU-2) 【撤去】		2階目隠し壁	【既存】	外側: 珪酸カルシウム板t=12+ホーロー鋼板t=1.6 シーリング【撤去】 支持金物:鋼鉄製+SOP	
I	【改修】	下地調整のうえシーリング (PU-2) 【新設】			【改修】	外側:高圧水洗浄 シーリング(MS-2)【新設】 支持金物:高圧水洗浄,下地調整のうえDP【新設】	
ルーフドレイン	【既存】	鋳鉄製コールタール焼付φ100【撤去】		屋上防音壁	【既存】	大行	
	【改修】	改修用ドレン【新設】			【改修】	外側:高圧水洗浄 シーリング(MS-2)【新設】 支持金物:高圧水洗浄,下地調整のうえDP【新設】	
横引きドレイン	【既存】	鋳鉄製コールタール焼付φ100【撤去】		ハト小屋	【既存】	コンクリート打放 立上り:コンクリート金ごで押えのうえウレタン塗膜防水(X-2)	
	【改修】	改修用ドレン【新設】			【改修】	高圧水洗浄 立上り:高圧水洗浄、下地調整のうえウレタン塗膜防水(X-2)【新設】	
軒樋	【既存】	カラー硬質塩化ビニール製【撤去】+ステンレス製支持金物【撤去】		設備基礎コンクリート東		コンクリート打放 立上り: ウレタン塗膜防水(X-2)	
	【改修】	カラー硬質塩化ビニール製【新設】+ステンレス製支持金物【新設】				高圧水洗浄 立上り:高圧水洗浄, 下地調整のうえウレタン塗膜防水(X-2)【新設】	
竪樋	【既存】	カラ-VP管φ100・φ75【撤去】+ステンレス製支持金物【撤去】		タラップ	【既存】	ステンレス製	
	【改修】	カラーVP管φ100・φ75【新設】+ステンレス製支持金物【新設】			【改修】	高圧水洗浄	
軒天 1	【既存】	★珪酸カルシウム板t=6.0目透貼,EP仕上【撤去】		園庭テラス	【既存】	コンクリート金ごて押えのうえ長尺シートt=3	既存オーニング(電動タイプ)3基: 【キャンバスのみ撤去・新設】
	【改修】	化粧珪酸カルシウム板t=6.0目透貼【新設】			【改修】	高圧水洗浄	オーニング(電動タイプ) 1基:本体ごと【新設】
庇・軒天 2	【既存】	コンクリート打放のうえEP		屋上広場	【既存】	コンクリート金ごて押えのうえ長尺シートt=3	既存オーニング (電動タイプ) 1 基: 【キャンバスのみ撤去・新設】
	【改修】	高圧水洗浄、下地調整のうえ水性反応硬化形軒天用仕上塗材【新設】			【改修】	高圧水洗浄	オーニング(電動タイプ) 2基:本体ごと【新設】
						└────────────────────────────────────	5上石原ふれあいの家及び
EXP. J. C	【既存】	ステンレス製EXP. J. C				14 <u>4</u> 4	立上石原保育園改修工事

高圧水洗浄は10~15MPaとする。

★···アスベスト含有建材レベル3を示す。 外部仕上表 1 No Scale

外壁劣化部補修要領

劣化状態	改修方法					
ひび割れ0. 2mm未満	シール工法 可とう性エポキシ樹脂					
ひび割れ0.2mm以上~1.0mm未満	Uカットシール材充填工法 可とう性エポキシ樹脂					
補修跡再ひび割れ	Uカットシール材充填工法 可とう性エポキシ樹脂					
鉄筋爆裂	コンクリート斫り、鉄筋錆落しのうえエポキシ樹脂補修					
躯体欠損	コンクリート斫り、ぜい弱部分除去のうえエポキシ樹脂補修					
外壁浮き部補修	アンカーピンニング部分エポキシ樹脂モルタル充填工法					

内部仕上表

階	室名	種別	床	巾木	壁	天井	廻縁	天井高さ	備考
1 階	廊下	【既存】				LGS+石膏ボードt=9.5のうえ ロックウール化粧吸音板t=12.5【一部撤去*】 ※寸法は天井伏図に示す。	塩ビ製廻縁【既存のまま】	2500	
		【改修】				LGS+石膏ボードt=9.5のうえ ロックウール化粧吸音板t=12.5【一部新設*】 ※寸法は天井伏図に示す。	_	2500	
	調理室	2.70.7.2	モルタルt=30のうえ長尺塩ピシートt=3.2【撤去】 一部*防滑性エポキシ樹脂系塗床材【撤去】 ※範囲は平面詳細図に示す。	★ソフト巾木H=60【撤去】	モルタル金ごでt=20のうえ複層塗材E 一部*磁器質タイル口100【撤去】 ※範囲は展開図に示す。	LGS+★珪酸カルシウム板t=6.0突付のうえ 結露防止塗料【撤去】	塩ビ製廻縁【撤去】	2400	ステンレス製グレーチング2か所【清掃】 ステンレス製床下点検口1か所枠【清掃】化粧蓋【撤去・新設】 小荷物昇降機更新 ピット内清掃・消毒
	•		下地調整のうえ特殊防滑性長尺塩ピシートt=2【新設】 一部**耐熱性エポキシ樹脂系塗床材【新設】 ※範囲は平面詳細図に示す。			LGS+珪酸カルシウム板t=6.0突付のうえ 結露防止塗料【新設】	塩ビ製廻縁【新設】	2400	
	下処理室 食品庫		モルタルt=30のうえ長尺塩ビシートt=3.2【撤去】 一部 [*] 防滑性エポキシ樹脂系塗床材【撤去】 ※範囲は平面詳細図に示す。	★ソフト巾木H=60【撤去】	モルタル金ごてt=20のうえ複層塗材E	LGS+★珪酸カルシウム板t=6.0突付のうえ 結露防止塗料【撤去】	塩ビ製廻縁【撤去】	2400	ステンレス製グレーチング2か所【清掃】 ステンレス製床下点検口1か所枠【清掃】化粧蓋【撤去・新設】 ピット内清掃・消毒
		【改修】	下地調整のうえ特殊防滑性長尺塩ビシートt=2【新設】	床仕上材巻上げH=150 金物押え【新設】	下地調整のうえ可とう形改修塗材E【新設】	LGS+珪酸カルシウム板t=6.0突付のうえ 結露防止塗料【新設】	塩ビ製廻縁【新設】	2400	
	調理室用トイレ		モルタルt=30のうえウレタン樹脂系塗床材 ゴムチップ入り【撤去】	★ソフト巾木H=60【撤去】	モルタル金ごてt=20のうえ複層塗材E	LGS+★珪酸カルシウム板t=6.0目透のうえEP【撤去】	_	2300	
		【改修】	下地調整のうえ長尺塩ビシートt=2【新設】	ソフト巾木出=60【新設】	下地調整のうえビニールクロス【新設】	LGS+化粧石膏ボードt=9.5【新設】	塩ビ製廻縁【新設】	2300	

調布市上石原ふれあいの家及び 調布市立上石原保育園改修工事 件 名

外部仕上表 2, 内部仕上表 1

令和7年度 令和7年10月 No

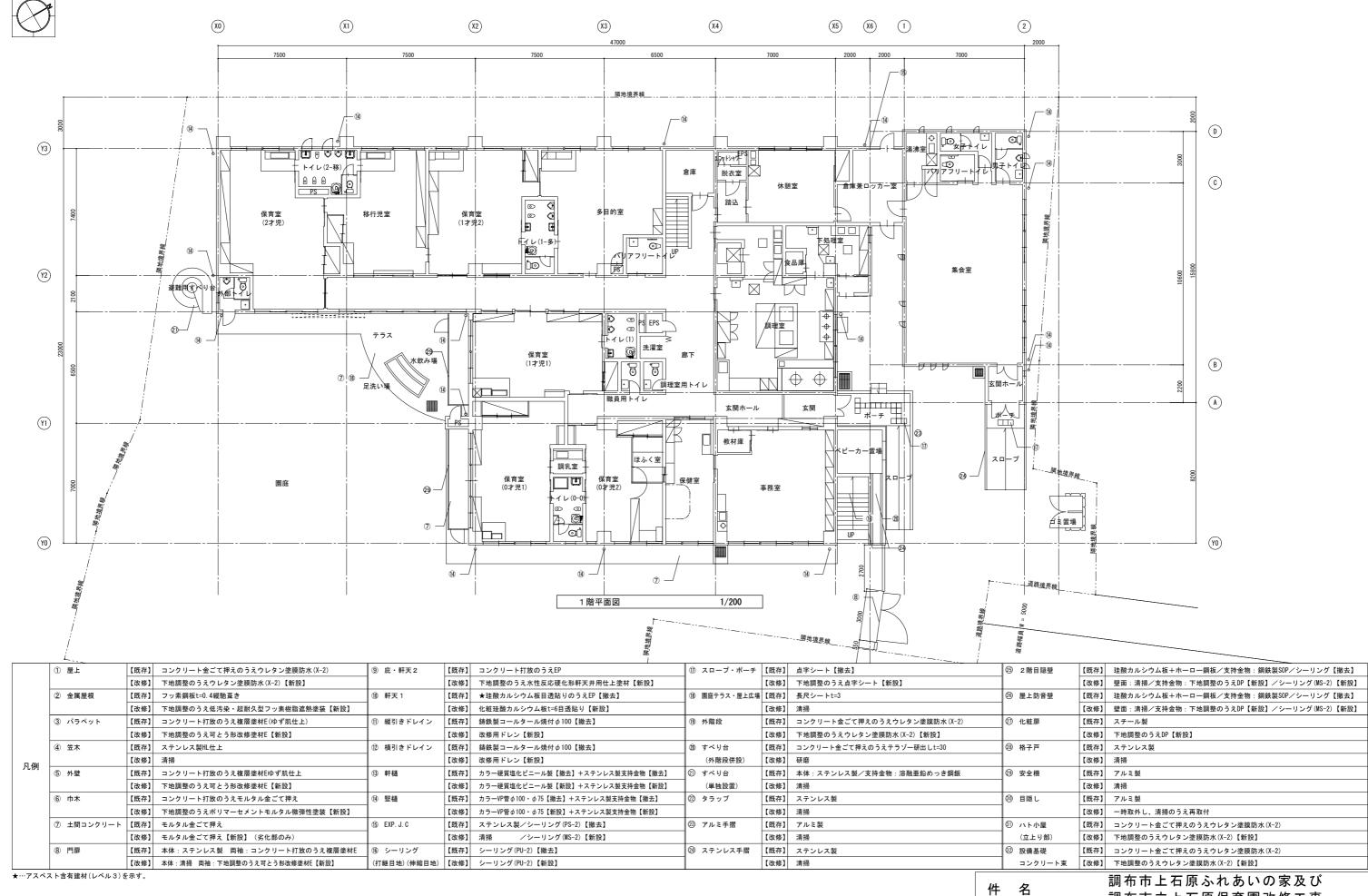
内部仕上表

棟階室名	種別	床	巾木	壁	天井	廻縁	天井高さ	備考
保 1 職員用トイレ 育 階		モルタルt=30のうえウレタン樹脂系塗床材 ゴムチップ入り	★ソフト巾木H=60【撤去】	コンクリート一部CB+モルタル金ごでt=20のうえ 複層塗材E	LGS+★珪酸カルシウム板t=6.0目透のうえEP【撤去】	_	2300	
	【改修】	下地調整のうえ長尺塩ビシートt=2【新設】	ソフト巾木H=60【新設】	下地調整のうえビニールクロス【新設】	LGS+化粧石膏ボードt=9.5【新設】	塩ビ製廻縁【新設】	2300	
外部トイレ	2	モルタルt=30のうえウレタン樹脂系塗床材 ゴムチップ入り	モルタル金ごて目地分け【既存のまま】	コンクリート. モルタル金ごでt=20のうえ 複層塗材E	LGS+★珪酸カルシウム板t=6.0目透のうえEP【撤去】	_	2300	トイレブース【撤去・新設】
	【改修】	下地調整のうえ防滑性エポキシ樹脂系塗床材【新設】	_	下地調整のうえ可とう形改修塗材E【新設】	LGS+化粧石膏ボードt=9.5【新設】	_	2300	
2 廊下階	【既存】				LGS+石膏ボードt=9のうえ ロックウール化粧吸音板t=12.5【一部撤去*】 ※寸法は天井伏図に示す。	塩ビ製廻縁【既存のまま】	2400	
	【改修】				LGS+石膏ボードt=9のうえ ロックウール化粧吸音板t=12.5【一部新設*】 ※寸法は天井伏図に示す。	_	2400	
職員用トイレ	【既存】	モルタルt=30のうえウレタン樹脂系塗床材 ゴムチップ入り	★ソフト巾木H=60【撤去】	コンクリート一部CB+モルタル金ごでt=20のうえ 複層塗材E	LGS+★珪酸カルシウム板t=6.0目透のうえEP【撤去】	_	2300	トイレブース【撤去・新設】
	【改修】	下地調整のうえ長尺塩ビシートt=2【新設】	ソフト巾木H=60【新設】	下地調整のうえビニールクロス【新設】	LGS+化粧石膏ボードt=9.5【新設】	塩ビ製廻縁【新設】	2300	

調布市上石原ふれあいの家及び 調布市立上石原保育園改修工事 件 名

令和7年度 令和7年10月 No

内部仕上表 2 No Scale 調布市総務部営繕課

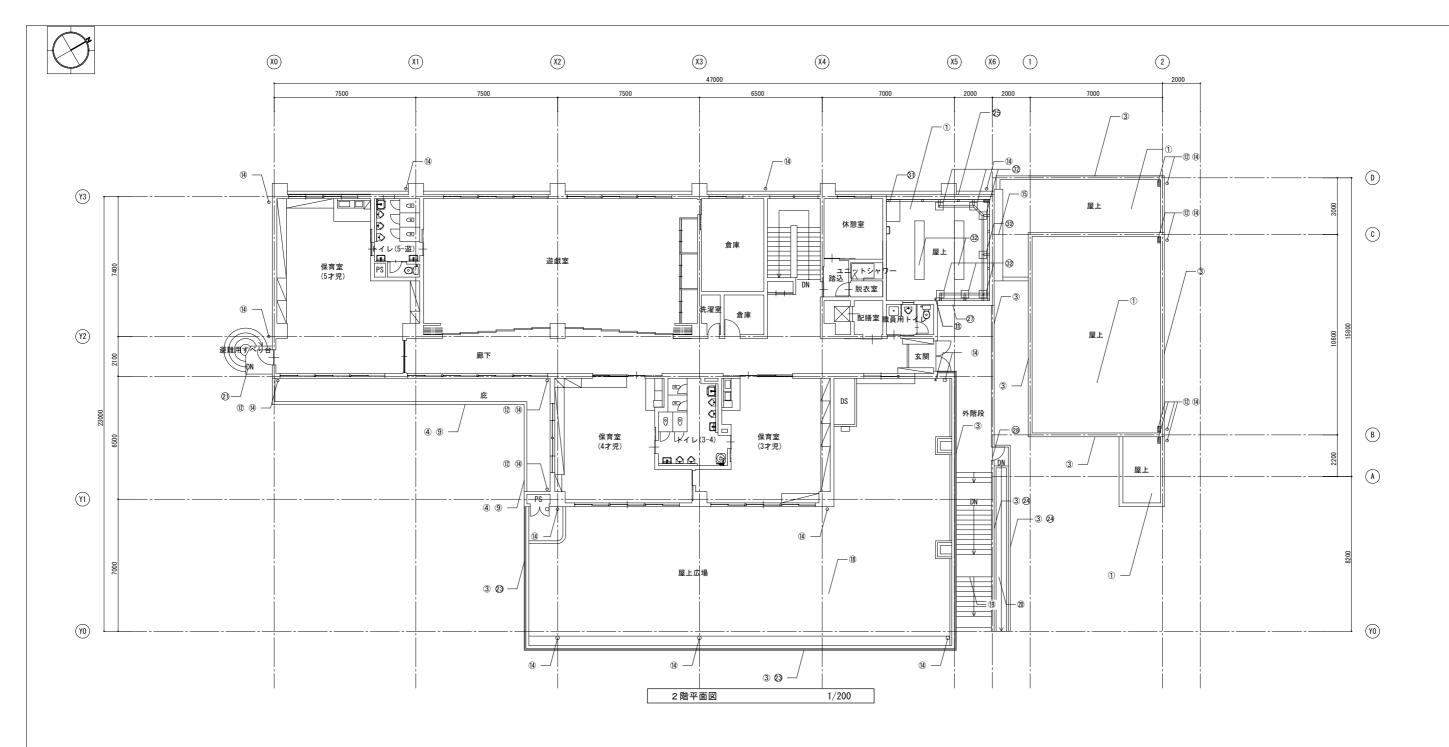


1 階平面図

1/200

調布市立上石原保育園改修工事

令和7年度 令和7年10月



	① 屋上	【既存】	コンクリート金ごて押えのうえウレタン塗膜防水(X-2)	9 庇・軒天2	【既存】	コンクリート打放のうえEP	① スロープ・ポーチ	【既存】	点字シート【撤去】	② 2階目隠壁	【既存】 珪酸カルシウム板+ホーロー鋼板/支持金物:鋼鉄製SOP/シーリング【撤去】
		【改修】	下地調整のうえウレタン塗膜防水(X-2)【新設】	1	【改修】	下地調整のうえ水性反応硬化形軒天井用仕上塗材【新設】	1	【改修】	下地調整のうえ点字シート【新設】	7	【改修】 壁面:清掃/支持金物:下地調整のうえDP【新設】/シーリング(MS-2)【新設】
	② 金属屋根	【既存】	フッ素鋼板t=0.4縦馳葺き	⑩ 軒天 1	【既存】	★珪酸カルシウム板目透貼りのうえEP【撤去】	18 園庭テラス・屋上広場	【既存】	長尺シートt=3	26 屋上防音壁	【既存】 珪酸カルシウム板+ホーロー鋼板/支持金物:鋼鉄製SOP/シーリング【撤去】
		【改修】	下地調整のうえ低汚染・超耐久型フッ素樹脂遮熱塗装【新設】	7	【改修】	化粧珪酸カルシウム板t=6目透貼り【新設】	1	【改修】	清掃		【改修】 壁面:清掃/支持金物:下地調整のうえDP【新設】/シーリング(MS-2)【新設】
	③ パラペット	【既存】	コンクリート打放のうえ複層塗材E(ゆず肌仕上)	⑪ 縦引きドレイン	【既存】	鋳鉄製コールタール焼付φ100【撤去】	19 外階段	【既存】	コンクリート金ごて押えのうえウレタン塗膜防水(X-2)	② 化粧扉	【既存】 スチール製
		【改修】	下地調整のうえ可とう形改修塗材E【新設】	7	【改修】	改修用ドレン【新設】	1	【改修】	下地調整のうえウレタン塗膜防水(X-2)【新設】		【改修】 下地調整のうえDP【新設】
	④ 笠木	【既存】	ステンレス製壯仕上	⑫ 横引きドレイン	【既存】	鋳鉄製コールタール焼付φ100【撤去】	②の すべり台	【既存】	コンクリート金ごて押えのうえテラゾー研出しt=30	② 格子戸	【既存】 ステンレス製
П /ы		【改修】	清掃	7	【改修】	改修用ドレン【新設】	(外階段併設)	【改修】	研磨		【改修】 清掃
凡例	⑤ 外壁	【既存】	コンクリート打放のうえ複層塗材Eゆず肌仕上	③ 軒樋	【既存】	カラー硬質塩化ビニール製【撤去】+ステンレス製支持金物【撤去】	② すべり台	【既存】	本体:ステンレス製/支持金物:溶融亜鉛めっき鋼鈑	② 安全柵	【既存】 アルミ製
		【改修】	下地調整のうえ可とう形改修塗材E【新設】	1	【改修】	カラー硬質塩化ビニール製【新設】+ステンレス製支持金物【新設】	(単独設置)	【改修】	清掃		【改修】 清掃
	⑥ 巾木	【既存】	コンクリート打放のうえモルタル金ごて押え	14 竪樋	【既存】	カラーVP管φ100・φ75【撤去】+ステンレス製支持金物【撤去】	② タラップ	【既存】	ステンレス製	30 目隠し	【既存】 アルミ製
		【改修】	下地調整のうえポリマーセメントモルタル微弾性塗装【新設】	1	【改修】	カラーVP管φ100・φ75【新設】+ステンレス製支持金物【新設】	1	【改修】	清掃		【改修】 一時取外し、清掃のうえ再取付
	⑦ 土間コンクリート	【既存】	モルタル金ごて押え	⊕ EXP. J. C	【既存】	ステンレス製/シーリング(PS-2)【撤去】	② アルミ手摺	【既存】	アルミ製	③ ハト小屋	【既存】 コンクリート金ごて押えのうえウレタン塗膜防水(X-2)
		【改修】	モルタル金ごて押え【新設】(劣化部のみ)	7	【改修】	清掃 /シーリング(MS-2)【新設】	1	【改修】	清掃	(立上り部)	【改修】 下地調整のうえウレタン塗膜防水(X-2)【新設】
	8 門扉	【既存】	本体:ステンレス製 両袖:コンクリート打放のうえ複層塗材E	⑥ シーリング	【既存】	シーリング(PU-2) 【撤去】	② ステンレス手摺	【既存】	ステンレス製	② 設備基礎	【既存】 コンクリート金ごて押えのうえウレタン塗膜防水(X-2)
		【改修】	本体:清掃 両袖:下地調整のうえ可とう形改修塗材E【新設】	(打継目地)(伸縮目地)	【改修】	シーリング(PU-2)【新設】	1	【改修】	清掃	コンクリート東	【改修】 下地調整のうえウレタン塗膜防水(X-2)【新設】

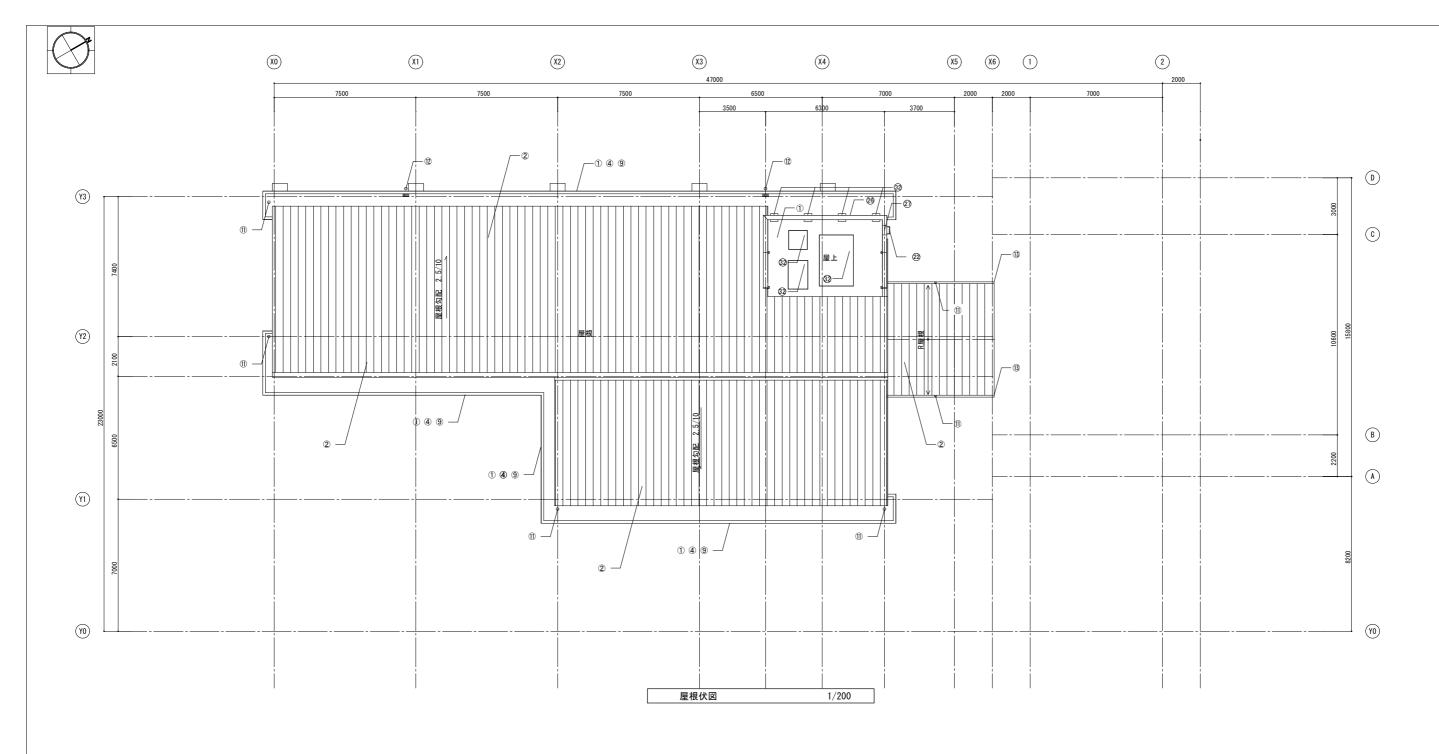
件 名

2 階平面図

調布市上石原ふれあいの家及び 調布市立上石原保育園改修工事

令和7年度 令和7年10月

1/200



	① 屋上	【既存】	コンクリート金ごて押えのうえウレタン塗膜防水(X-2)	9 庇・軒天2	【既存】	コンクリート打放のうえEP	① スロープ・ポーチ	【既存】	点字シート【撤去】	② 2階目隠壁	【既存】 珪酸カルシウム板+ホーロー鋼板/支持金物:鋼鉄製SOP/シーリング【撤去】
		【改修】	下地調整のうえウレタン塗膜防水(X-2)【新設】]	【改修】	下地調整のうえ水性反応硬化形軒天井用仕上塗材【新設】]	【改修】	下地調整のうえ点字シート【新設】]	【改修】 壁面:清掃/支持金物:下地調整のうえDP【新設】/シーリング(MS-2)【新設】
	② 金属屋根	【既存】	フッ素鋼板t=0.4縦馳葺き	⑩ 軒天 1	【既存】	★珪酸カルシウム板目透貼りのうえEP【撤去】	18 園庭テラス・屋上広場	【既存】	長尺シートt=3	②6 屋上防音壁	【既存】 珪酸カルシウム板+ホーロー鋼板/支持金物:鋼鉄製SOP/シーリング【撤去】
		【改修】	下地調整のうえ低汚染・超耐久型フッ素樹脂遮熱塗装【新設】		【改修】	化粧珪酸カルシウム板t=6目透貼り【新設】		【改修】	清掃		【改修】 壁面:清掃/支持金物:下地調整のうえDP【新設】/シーリング(MS-2)【新設】
	③ パラペット	【既存】	コンクリート打放のうえ複層塗材E(ゆず肌仕上)	⑪ 縦引きドレイン	【既存】	鋳鉄製コールタール焼付φ100【撤去】	⑲ 外階段	【既存】	コンクリート金ごて押えのうえウレタン塗膜防水(X-2)	② 化粧扉	【既存】 スチール製
		【改修】	下地調整のうえ可とう形改修塗材E【新設】		【改修】	改修用ドレン【新設】		【改修】	下地調整のうえウレタン塗膜防水(X-2)【新設】		【改修】 下地調整のうえDP【新設】
	④ 笠木	【既存】	ステンレス製札仕上	① 横引きドレイン	【既存】	鋳鉄製コールタール焼付φ100【撤去】	20 すべり台	【既存】	コンクリート金ごて押えのうえテラゾー研出しt=30	23 格子戸	【既存】 ステンレス製
凡例		【改修】	清掃		【改修】	改修用ドレン【新設】	(外階段併設)	【改修】	研磨		【改修】 清掃
7.0 1911	⑤ 外壁	【既存】	コンクリート打放のうえ複層塗材Eゆず肌仕上	③ 軒樋	【既存】	カラー硬質塩化ビニール製【撤去】+ステンレス製支持金物【撤去】	② すべり台	【既存】	本体:ステンレス製/支持金物:溶融亜鉛めっき鋼鈑	② 安全柵	【既存】 アルミ製
		【改修】	下地調整のうえ可とう形改修塗材E【新設】		【改修】	カラー硬質塩化ビニール製【新設】+ステンレス製支持金物【新設】	(単独設置)	【改修】	清掃		【改修】 清掃
	⑥ 巾木	【既存】	コンクリート打放のうえモルタル金ごて押え	14 竪樋	【既存】	カラーVP管φ100・φ75【撤去】+ステンレス製支持金物【撤去】	② タラップ	【既存】	ステンレス製	③ 目隠し	【既存】 アルミ製
		【改修】	下地調整のうえポリマーセメントモルタル微弾性塗装【新設】		【改修】	カラーVP管φ100・φ75【新設】+ステンレス製支持金物【新設】		【改修】	清掃		【改修】 一時取外し、清掃のうえ再取付
	⑦ 土間コンクリート	【既存】	モルタル金ごて押え	(§) EXP. J. C	【既存】	ステンレス製/シーリング(PS-2)【撤去】	② アルミ手摺	【既存】	アルミ製	③ ハト小屋	【既存】 コンクリート金ごて押えのうえウレタン塗膜防水(X-2)
		【改修】	モルタル金ごて押え【新設】(劣化部のみ)		【改修】	清掃 /シーリング(MS-2)【新設】		【改修】	清掃	(立上り部)	【改修】 下地調整のうえウレタン塗膜防水(X-2)【新設】
	8 門扉	【既存】	本体:ステンレス製 両袖:コンクリート打放のうえ複層塗材E	16 シーリング	【既存】	シーリング(PU-2)【撤去】	② ステンレス手摺	【既存】	ステンレス製	③ 設備基礎	【既存】 コンクリート金ごて押えのうえウレタン塗膜防水(X-2)
		【改修】	本体:清掃 両袖:下地調整のうえ可とう形改修塗材E【新設】	(打継目地)(伸縮目地)	【改修】	シーリング(PU-2)【新設】		【改修】	清掃	コンクリート東	【改修】 下地調整のうえウレタン塗膜防水(X-2)【新設】

件 名 調布市上石原ふれあいの家及び 調布市立上石原保育園改修工事

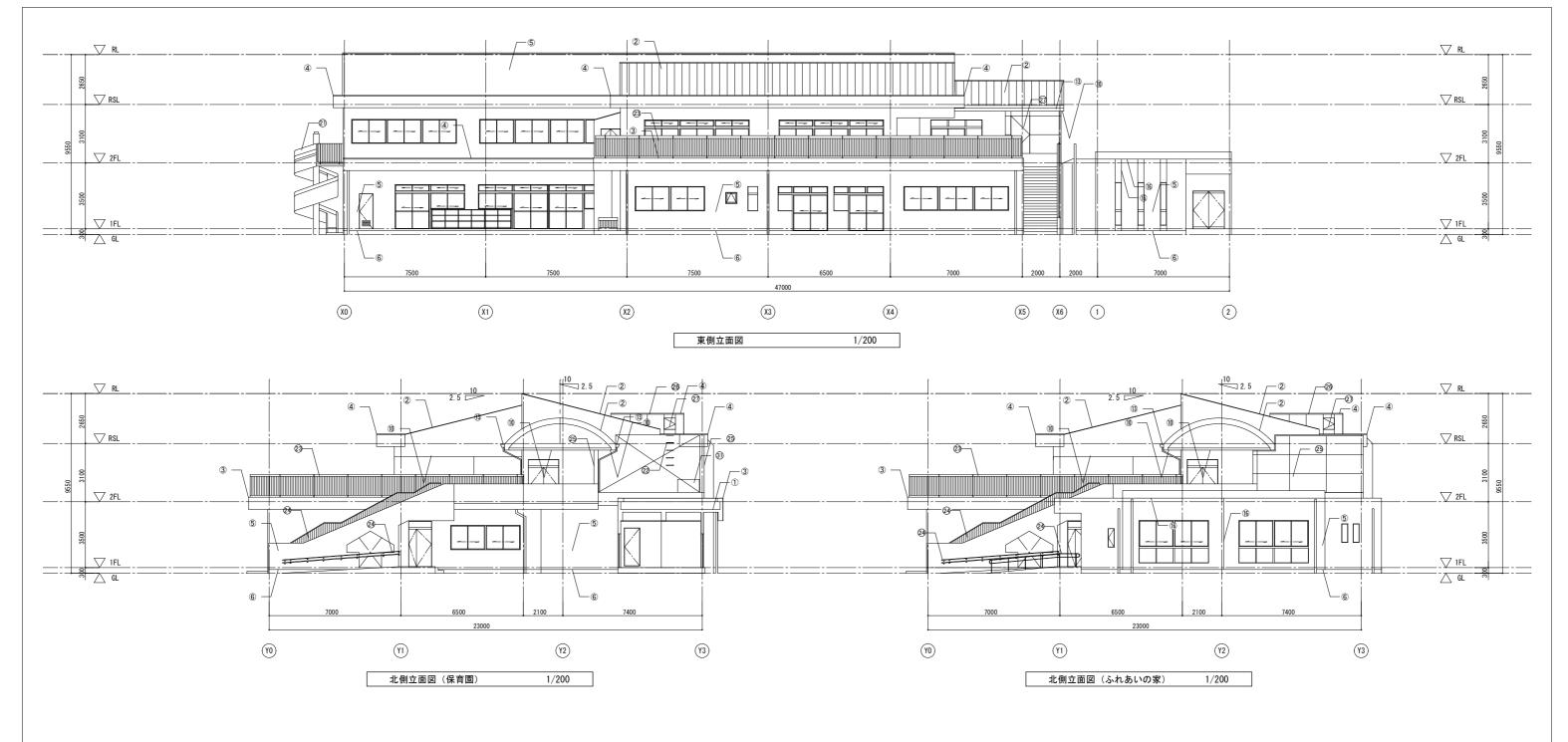
1/200

屋根伏図

令和7年度 令和7年10月

🗲 調布市総務部営繕訓

黒 **A-11** _{70枚の内}



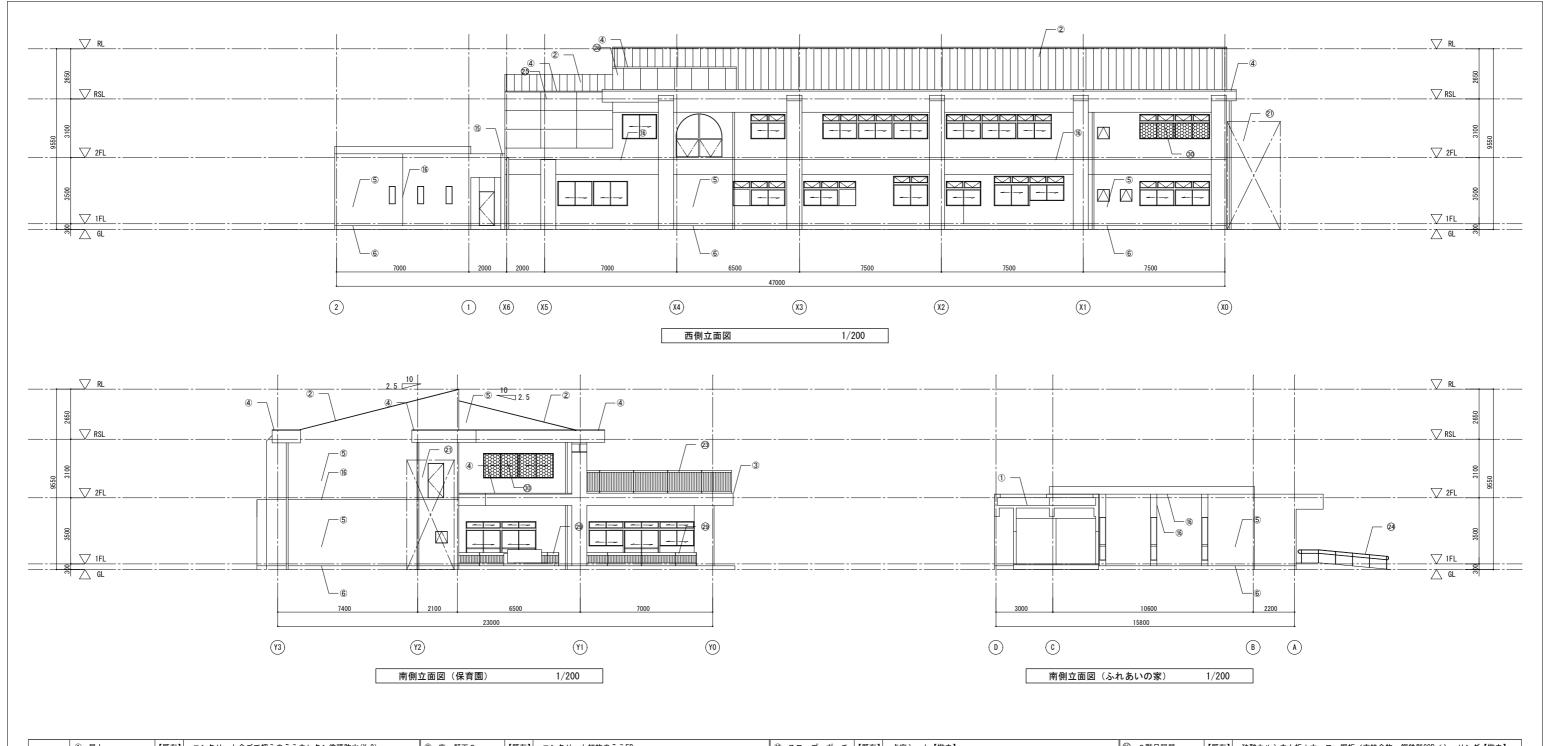
(1	① 屋上	【既存】	コンクリート金ごて押えのうえウレタン塗膜防水(X-2)	⑨ 庇・軒天2	【既存】	コンクリート打放のうえEP	① スロープ・ポーチ	【既存】	点字シート【撤去】	② 2階目隠壁	【既存】 珪酸カルシウム板+ホーロー鋼板/支持金物:鋼鉄製SOP/シーリング【撤去】
		【改修】	下地調整のうえウレタン塗膜防水(X-2)【新設】	1	【改修】	下地調整のうえ水性反応硬化形軒天井用仕上塗材【新設】	1	【改修】	下地調整のうえ点字シート【新設】	7	【改修】 壁面:清掃/支持金物:下地調整のうえDP【新設】/シーリング(MS-2)【新設】
2	② 金属屋根	【既存】	フッ素鋼板t=0.4縦馳葺き	⑩ 軒天 1	【既存】	★珪酸カルシウム板目透貼りのうえEP【撤去】	18 園庭テラス・屋上広場	【既存】	長尺シートt=3	② 屋上防音壁	【既存】 珪酸カルシウム板+ホーロー鋼板/支持金物:鋼鉄製SOP/シーリング【撤去】
		【改修】	下地調整のうえ低汚染・超耐久型フッ素樹脂遮熱塗装【新設】	7	【改修】	化粧珪酸カルシウム板t=6目透貼り【新設】	1	【改修】	清掃	7	【改修】 壁面:清掃/支持金物:下地調整のうえDP【新設】/シーリング(MS-2)【新設】
3	③ パラペット	【既存】	コンクリート打放のうえ複層塗材E(ゆず肌仕上)	⑪ 縦引きドレイン	【既存】	鋳鉄製コールタール焼付 Ø 100【撤去】	⑲ 外階段	【既存】	コンクリート金ごて押えのうえウレタン塗膜防水(X-2)	② 化粧扉	【既存】 スチール製
		【改修】	下地調整のうえ可とう形改修塗材E【新設】		【改修】	改修用ドレン【新設】	1	【改修】	下地調整のうえウレタン塗膜防水(X-2)【新設】		【改修】 下地調整のうえDP【新設】
(4	④ 笠木	【既存】	ステンレス製札仕上	⑫ 横引きドレイン	【既存】	鋳鉄製コールタール焼付φ100【撤去】	20 すべり台	【既存】	コンクリート金ごて押えのうえテラゾー研出しt=30	② 格子戸	【既存】 ステンレス製
凡例		【改修】	清掃		【改修】	改修用ドレン【新設】	(外階段併設)	【改修】	研磨		【改修】 清掃
J. L. 1913	5 外壁	【既存】	コンクリート打放のうえ複層塗材Eゆず肌仕上	13 軒樋	【既存】	カラー硬質塩化ビニール製【撤去】+ステンレス製支持金物【撤去】	② すべり台	【既存】	本体:ステンレス製/支持金物:溶融亜鉛めっき鋼鈑	② 安全柵	【既存】 アルミ製
		【改修】	下地調整のうえ可とう形改修塗材E【新設】		【改修】	カラー硬質塩化ビニール製【新設】+ステンレス製支持金物【新設】	(単独設置)	【改修】	清掃		【改修】 清掃
6	⑥ 巾木	【既存】	コンクリート打放のうえモルタル金ごて押え	14 竪樋	【既存】	カラ―VP管φ100・φ75【撤去】+ステンレス製支持金物【撤去】	② タラップ	【既存】	ステンレス製	③ 目隠し	【既存】 アルミ製
		【改修】	下地調整のうえポリマーセメントモルタル微弾性塗装【新設】		【改修】	カラーVP管φ100・φ75【新設】+ステンレス製支持金物【新設】]	【改修】	清掃		【改修】 一時取外し、清掃のうえ再取付
9	⑦ 土間コンクリート	【既存】	モルタル金ごて押え	(§) EXP. J. C	【既存】	ステンレス製/シーリング(PS-2)【撤去】	② アルミ手摺	【既存】	アルミ製	③ ハト小屋	【既存】 コンクリート金ごて押えのうえウレタン塗膜防水(X-2)
		【改修】	モルタル金ごて押え【新設】(劣化部のみ)		【改修】	清掃 /シーリング(MS-2)【新設】	1	【改修】	清掃	(立上り部)	【改修】 下地調整のうえウレタン塗膜防水(X-2)【新設】
8	8 門扉	【既存】	本体:ステンレス製 両袖:コンクリート打放のうえ複層塗材E	16 シーリング	【既存】	シーリング(PU-2)【撤去】	② ステンレス手摺	【既存】	ステンレス製	② 設備基礎	【既存】 コンクリート金ごて押えのうえウレタン塗膜防水(X-2)
		【改修】	本体:清掃 両袖:下地調整のうえ可とう形改修塗材E【新設】	(打継目地)(伸縮目地)	【改修】	シーリング(PU-2)【新設】]	【改修】	清掃	コンクリート東	【改修】 下地調整のうえウレタン塗膜防水(X-2)【新設】

件 名 調布市上石原ふれあいの家及び 調布市立上石原保育園改修工事

令和7年度 令和7年10月

立面図 1 1/200

八一 | 2 70枚の内



	① 屋上	【既存】	コンクリート金ごて押えのうえウレタン塗膜防水(X-2)	⑨ 庇・軒天2	【既存】	コンクリート打放のうえEP	⑪ スロープ・ポーチ	【既存】	点字シート【撤去】	② 2階目隠壁	【既存】	珪酸カルシウム板+ホーロー鋼板/支持金物:鋼鉄製SOP/シーリング【撤去】
		【改修】	下地調整のうえウレタン塗膜防水(X-2)【新設】]	【改修】	下地調整のうえ水性反応硬化形軒天井用仕上塗材【新設】]	【改修】	下地調整のうえ点字シート【新設】]	【改修】	壁面:清掃/支持金物:下地調整のうえDP【新設】/シーリング(MS-2)【新設】
	② 金属屋根	【既存】	フッ素鋼板t=0.4縦馳葺き	⑩ 軒天 1	【既存】	★珪酸カルシウム板目透貼りのうえEP【撤去】	18 園庭テラス・屋上広場	【既存】	長尺シートt=3	26 屋上防音壁	【既存】	珪酸カルシウム板+ホーロー鋼板/支持金物:鋼鉄製SOP/シーリング【撤去】
		【改修】	下地調整のうえ低汚染・超耐久型フッ素樹脂遮熱塗装【新設】]	【改修】	化粧珪酸カルシウム板t=6目透貼り【新設】]	【改修】	清掃]	【改修】	壁面:清掃/支持金物:下地調整のうえDP【新設】/シーリング(MS-2)【新設】
	③ パラペット	【既存】	コンクリート打放のうえ複層塗材E(ゆず肌仕上)	⑪ 縦引きドレイン	【既存】	鋳鉄製コールタール焼付φ100【撤去】	⑲ 外階段	【既存】	コンクリート金ごて押えのうえウレタン塗膜防水(X-2)	② 化粧扉	【既存】	スチール製
		【改修】	下地調整のうえ可とう形改修塗材E【新設】]	【改修】	改修用ドレン【新設】]	【改修】	下地調整のうえウレタン塗膜防水(X-2)【新設】]	【改修】	下地調整のうえDP【新設】
	④ 笠木	【既存】	ステンレス製札仕上	⑫ 横引きドレイン	【既存】	鋳鉄製コールタール焼付φ100【撤去】	② すべり台	【既存】	コンクリート金ごて押えのうえテラゾー研出しt=30	② 格子戸	【既存】	ステンレス製
凡例		【改修】	清掃		【改修】	改修用ドレン【新設】	(外階段併設)	【改修】	研磨		【改修】	清掃
ノルリグリ	⑤ 外壁	【既存】	コンクリート打放のうえ複層塗材Eゆず肌仕上	③ 軒樋	【既存】	カラー硬質塩化ビニール製【撤去】+ステンレス製支持金物【撤去】	② すべり台	【既存】	本体:ステンレス製/支持金物:溶融亜鉛めっき鋼鈑	② 安全柵	【既存】	アルミ製
		【改修】	下地調整のうえ可とう形改修塗材E【新設】		【改修】	カラー硬質塩化ビニール製【新設】+ステンレス製支持金物【新設】	(単独設置)	【改修】	清掃		【改修】	清掃
	⑥ 巾木	【既存】	コンクリート打放のうえモルタル金ごて押え	① 竪樋	【既存】	カラ-VP管φ100・φ75【撤去】+ステンレス製支持金物【撤去】	② タラップ	【既存】	ステンレス製	30 目隠し	【既存】	アルミ製
		【改修】	下地調整のうえポリマーセメントモルタル微弾性塗装【新設】		【改修】	カラーVP管φ100・φ75【新設】+ステンレス製支持金物【新設】		【改修】	清掃		【改修】	一時取外し、清掃のうえ再取付
	⑦ 土間コンクリート	【既存】	モルタル金ごて押え	(15) EXP. J. C	【既存】	ステンレス製/シーリング(PS-2)【撤去】	② アルミ手摺	【既存】	アルミ製	③ ハト小屋	【既存】	コンクリート金ごて押えのうえウレタン塗膜防水(X-2)
		【改修】	モルタル金ごて押え【新設】(劣化部のみ)		【改修】	清掃 /シーリング(MS-2)【新設】		【改修】	清掃	(立上り部)	【改修】	下地調整のうえウレタン塗膜防水(X-2)【新設】
	8 門扉	【既存】	本体:ステンレス製 両袖:コンクリート打放のうえ複層塗材E	⑥ シーリング	【既存】	シーリング(PU-2) 【撤去】	② ステンレス手摺	【既存】	ステンレス製	③② 設備基礎	【既存】	コンクリート金ごて押えのうえウレタン塗膜防水(X-2)
		【改修】	本体:清掃 両袖:下地調整のうえ可とう形改修塗材E【新設】	(打継目地)(伸縮目地)	【改修】	シーリング(PU-2)【新設】		【改修】	清掃	コンクリート東	【改修】	下地調整のうえウレタン塗膜防水(X-2)【新設】

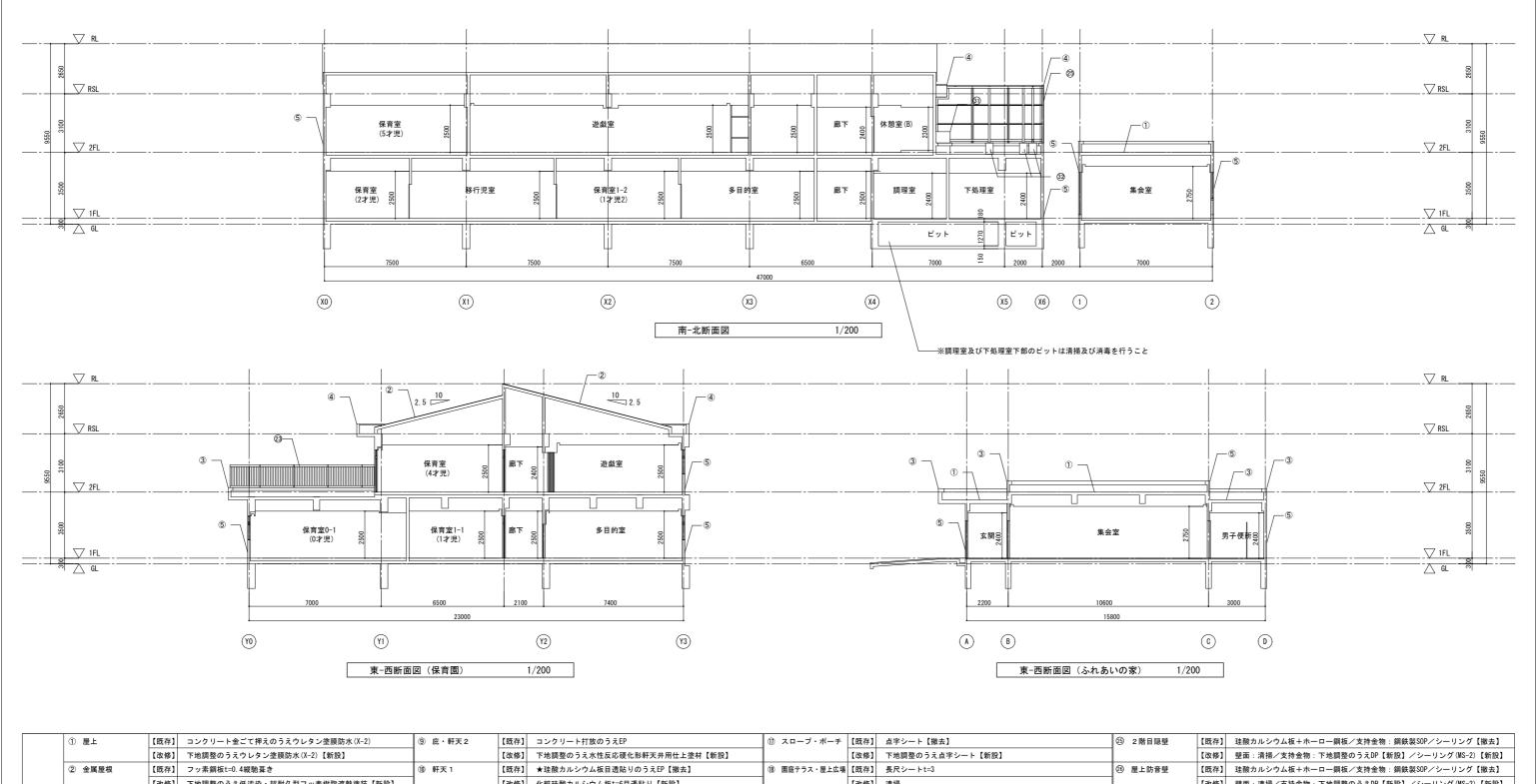
件 名 調布市上石原ふれあいの家及び 調布市立上石原保育園改修工事

令和7年度 令和7年10月

立面図2 1/200

€ 調布市総務部営繕課

A-13



	① 屋上	【既存】 コンクリート金ごて押えのうえウレタン塗膜防水(X-2)	9 庇・軒天2	【既存】	コンクリート打放のうえEP	┃⑪ スロープ・ポーチ	【既存】 点字シート【撤去】	② 2階目隠壁	【既存】	珪酸カルシウム板+ホーロー鋼板/支持金物:鋼鉄製SOP/シーリング【撤去】
		【改修】 下地調整のうえウレタン塗膜防水(X-2)【新設】]	【改修】	下地調整のうえ水性反応硬化形軒天井用仕上塗材【新設】]	【改修】 下地調整のうえ点字シート【新設】		【改修】	壁面:清掃/支持金物:下地調整のうえDP【新設】/シーリング(MS-2)【新設】
	② 金属屋根	【既存】 フッ素鋼板t=0.4縦馳葺き	⑩ 軒天 1	【既存】	★珪酸カルシウム板目透貼りのうえEP【撤去】	18 園庭テラス・屋上広場	【既存】 長尺シートt=3	26 屋上防音壁	【既存】	珪酸カルシウム板+ホーロー鋼板/支持金物:鋼鉄製SOP/シーリング【撤去】
		【改修】 下地調整のうえ低汚染・超耐久型フッ素樹脂遮熱塗装【新設】	1	【改修】	化粧珪酸カルシウム板t=6目透貼り【新設】	1	【改修】 清掃		【改修】	壁面:清掃/支持金物:下地調整のうえDP【新設】/シーリング(MS-2)【新設】
	③ パラペット	【既存】 コンクリート打放のうえ複層塗材E(ゆず肌仕上)	⑪ 縦引きドレイン	【既存】	鋳鉄製コールタール焼付φ100【撤去】	19 外階段	【既存】 コンクリート金ごて押えのうえウレタン塗膜防水(X-2)	② 化粧扉	【既存】	スチール製
		【改修】 下地調整のうえ可とう形改修塗材E【新設】	1	【改修】	改修用ドレン【新設】	1	【改修】 下地調整のうえウレタン塗膜防水(X-2)【新設】		【改修】	下地調整のうえDP【新設】
	④ 笠木	【既存】 ステンレス製札仕上	⑫ 横引きドレイン	【既存】	鋳鉄製コールタール焼付φ100【撤去】	20 すべり台	【既存】 コンクリート金ごて押えのうえテラゾー研出しt=30	28 格子戸	【既存】	ステンレス製
凡例		【改修】 清掃]	【改修】	改修用ドレン【新設】	(外階段併設)	【改修】 研磨		【改修】	清掃
ノレージリ	⑤ 外壁	【既存】 コンクリート打放のうえ複層塗材Eゆず肌仕上	③ 軒樋	【既存】	カラー硬質塩化ビニール製【撤去】+ステンレス製支持金物【撤去】	② すべり台	【既存】 本体:ステンレス製/支持金物:溶融亜鉛めっき鋼鈑	② 安全柵	【既存】	アルミ製
		【改修】 下地調整のうえ可とう形改修塗材E【新設】		【改修】	カラー硬質塩化ビニール製【新設】+ステンレス製支持金物【新設】	(単独設置)	【改修】 清掃		【改修】	清掃
	⑥ 巾木	【既存】 コンクリート打放のうえモルタル金ごで押え	14 竪樋	【既存】	カラーVP管φ100・φ75【撤去】+ステンレス製支持金物【撤去】	② タラップ	【既存】 ステンレス製	③ 目隠し	【既存】	アルミ製
		【改修】 下地調整のうえポリマーセメントモルタル微弾性塗装【新設】	1	【改修】	カラーVP管φ100・φ75【新設】+ステンレス製支持金物【新設】		【改修】 清掃		【改修】	一時取外し、清掃のうえ再取付
	⑦ 土間コンクリート	【既存】 モルタル金ごで押え	⊕ EXP. J. C	【既存】	ステンレス製/シーリング(PS-2)【撤去】	② アルミ手摺	【既存】 アルミ製	③ ハト小屋	【既存】	コンクリート金ごて押えのうえウレタン塗膜防水(X-2)
		【改修】 モルタル金ごて押え【新設】 (劣化部のみ)		【改修】	清掃 /シーリング(MS-2)【新設】]	【改修】 清掃	(立上り部)	【改修】	下地調整のうえウレタン塗膜防水(X-2)【新設】
	8 門扉	【既存】 本体:ステンレス製 両袖:コンクリート打放のうえ複層塗材E	⑥ シーリング	【既存】	シーリング(PU-2)【撤去】	② ステンレス手摺	【既存】 ステンレス製	③② 設備基礎	【既存】	コンクリート金ごて押えのうえウレタン塗膜防水(X-2)
		【改修】 本体:清掃 両袖:下地調整のうえ可とう形改修塗材E【新設】	(打継目地)(伸縮目地)	【改修】	シーリング(PU-2)【新設】]	【改修】 清掃	コンクリート東	【改修】	下地調整のうえウレタン塗膜防水(X-2)【新設】

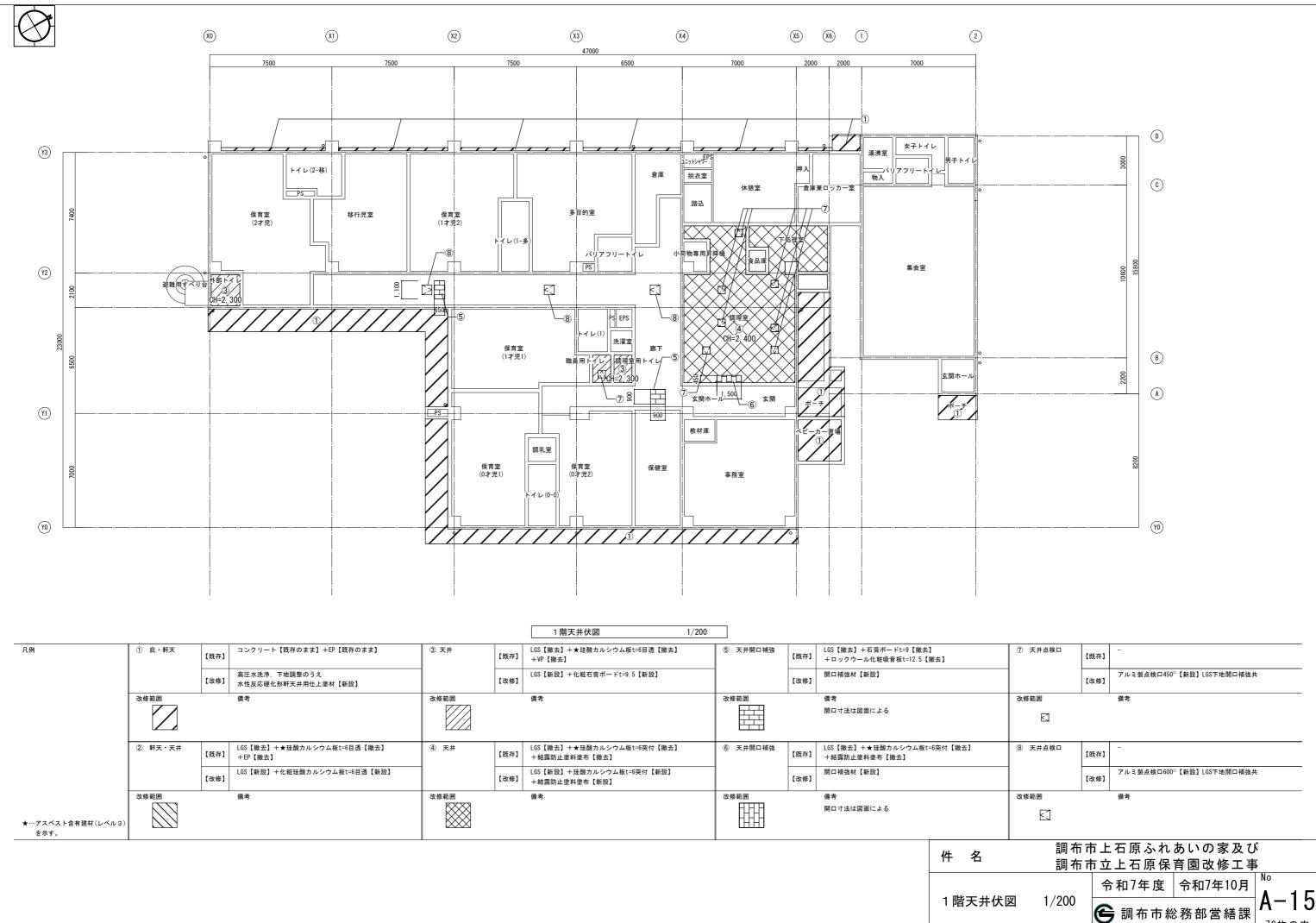
問布市上石原ふれあいの家及び 件 名 調布市立上石原保育園改修工事

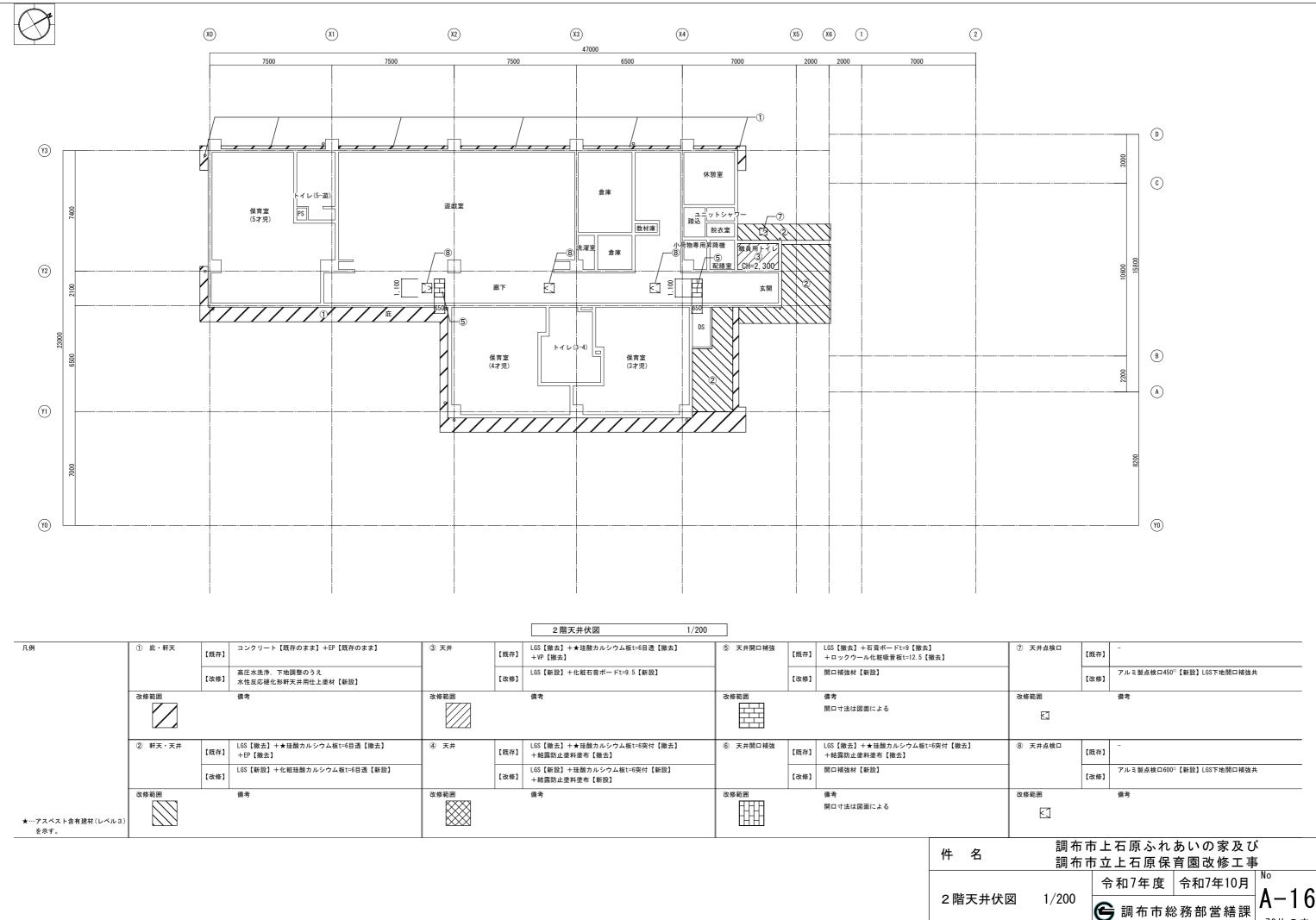
令和7年度 令和7年10月

断面図 1/200

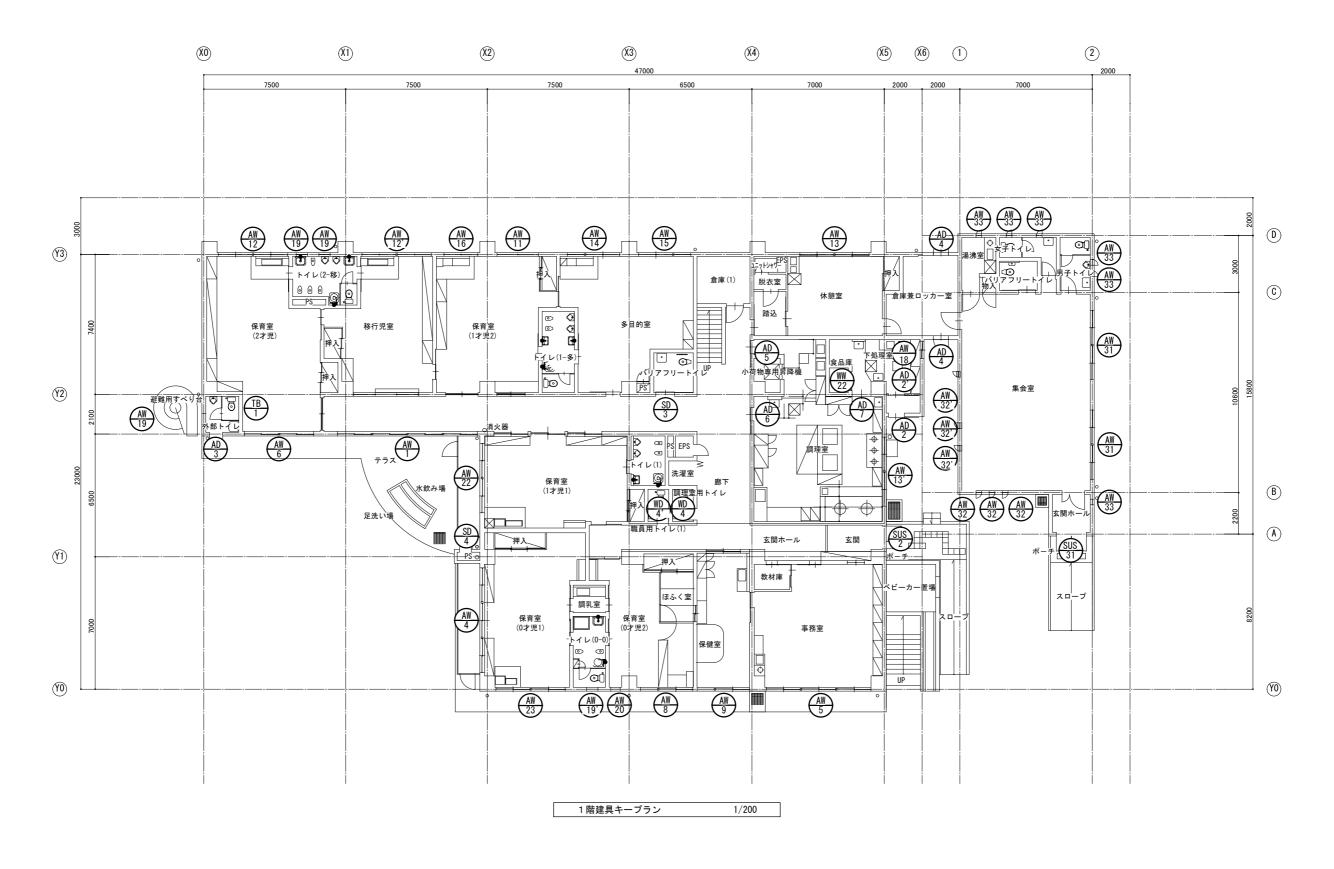
音調布市総務部営繕課

A-14



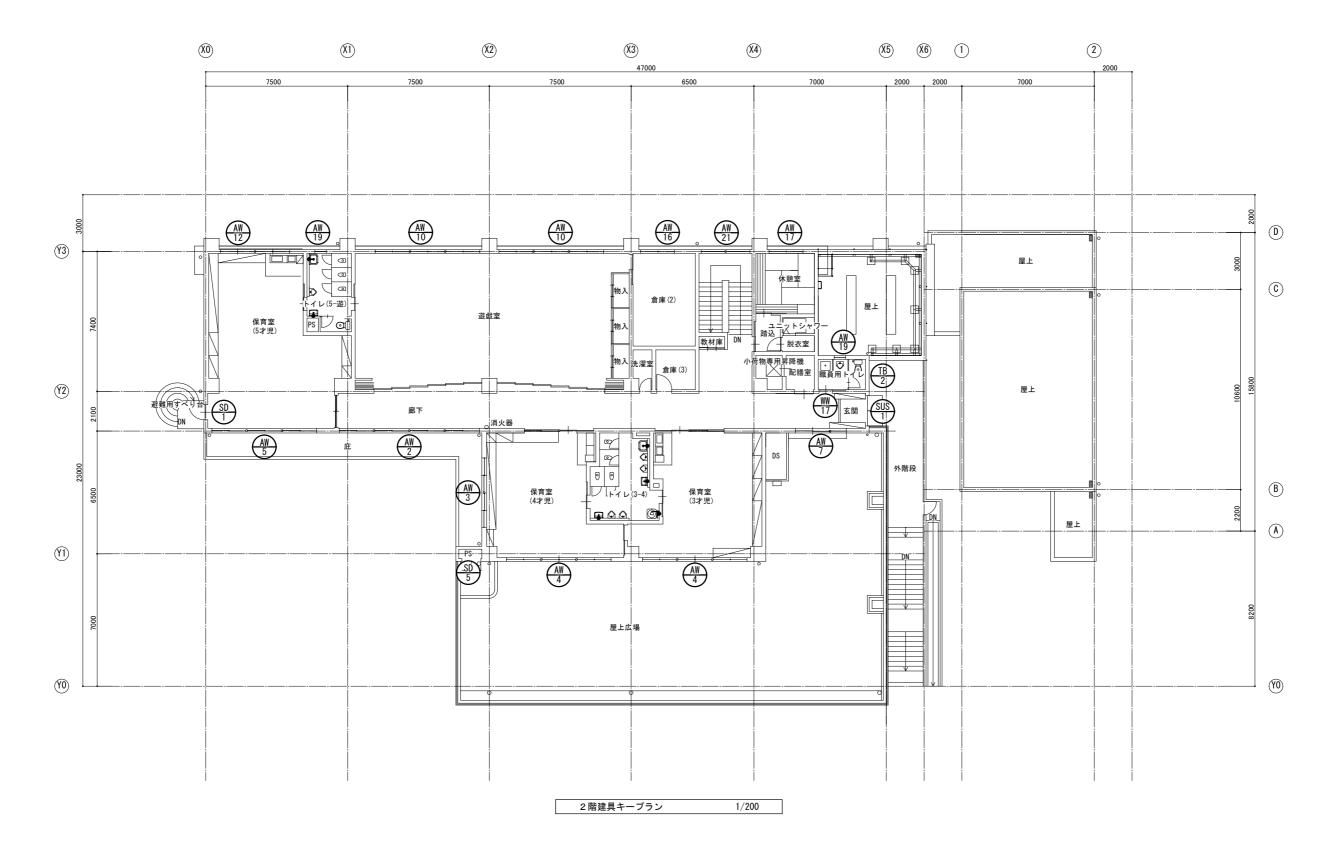




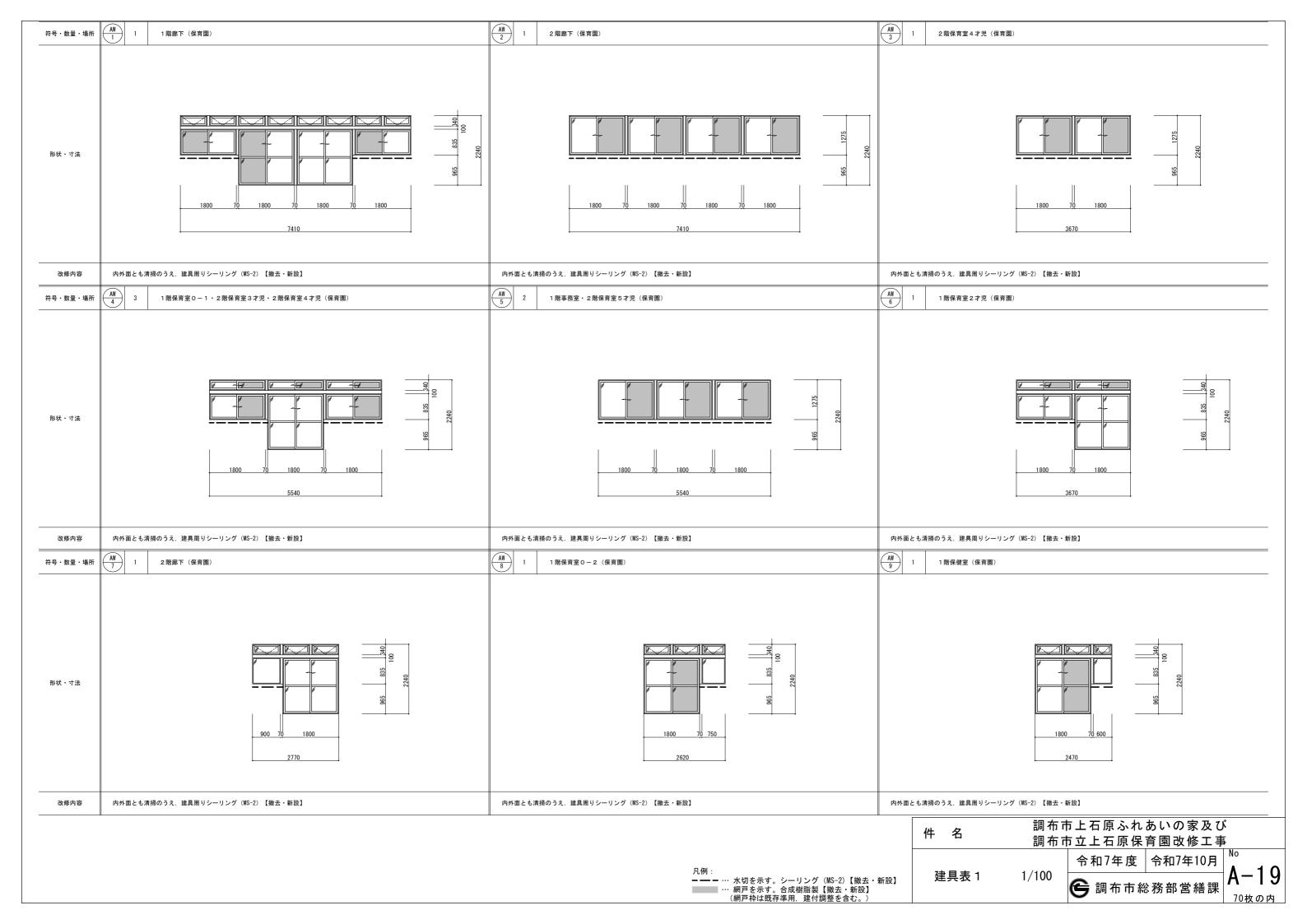


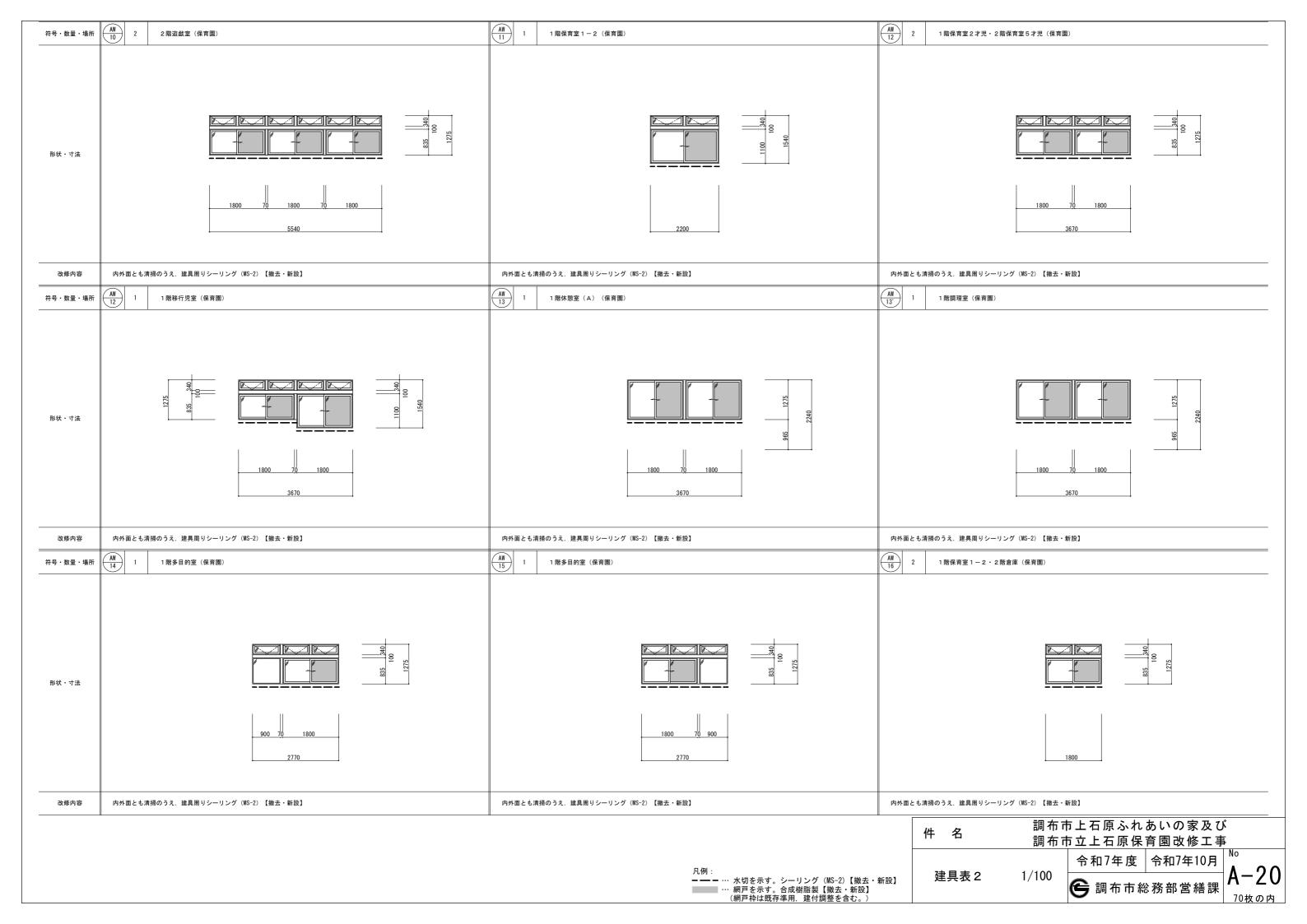
件 名		5上石原ふれ 5立上石原保		
1 階建具	4 /000	令和7年度	令和7年10月	No A 1 7
キープラン	1/200	● 調布市総	A- /	
		_		70枚の内

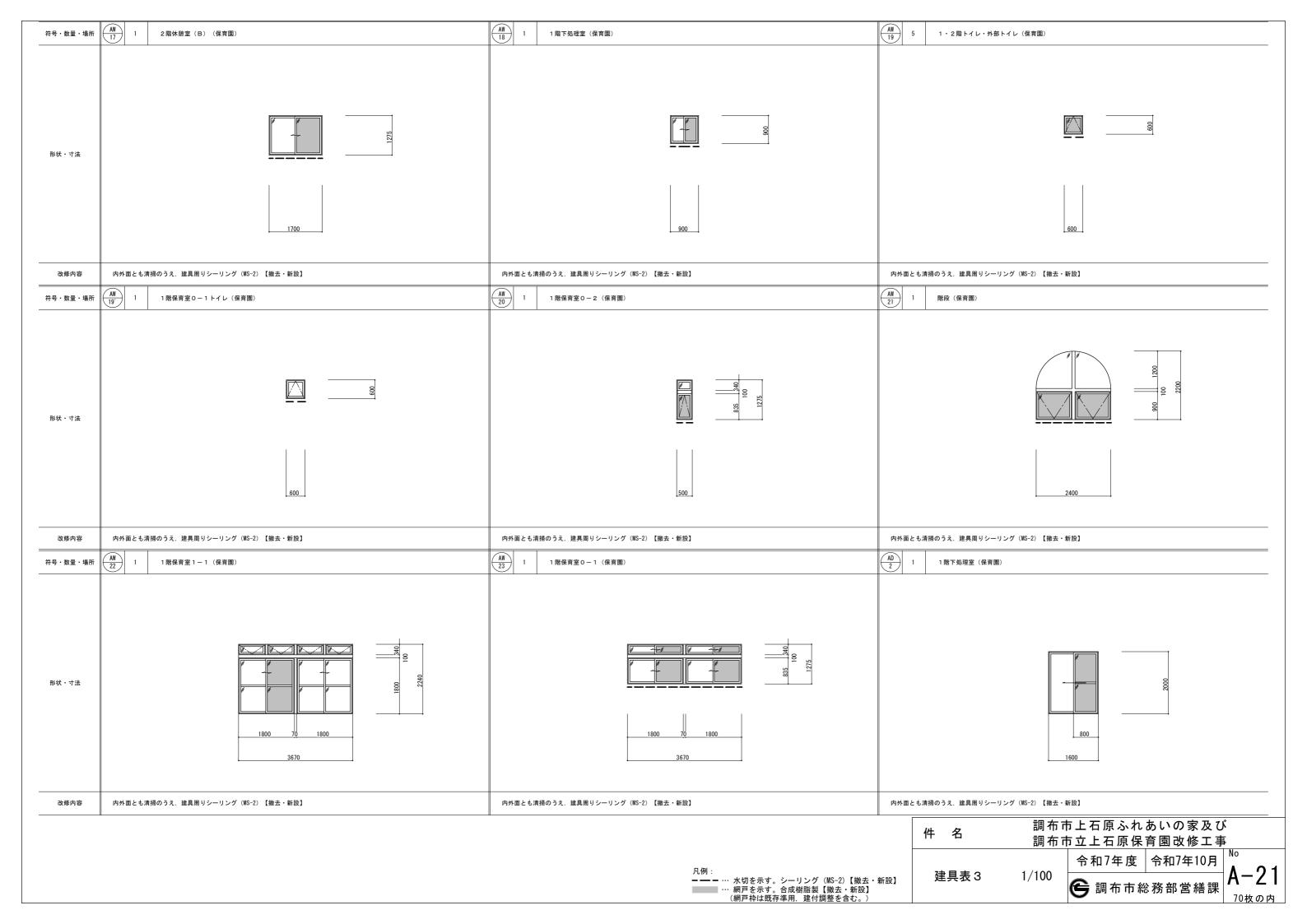


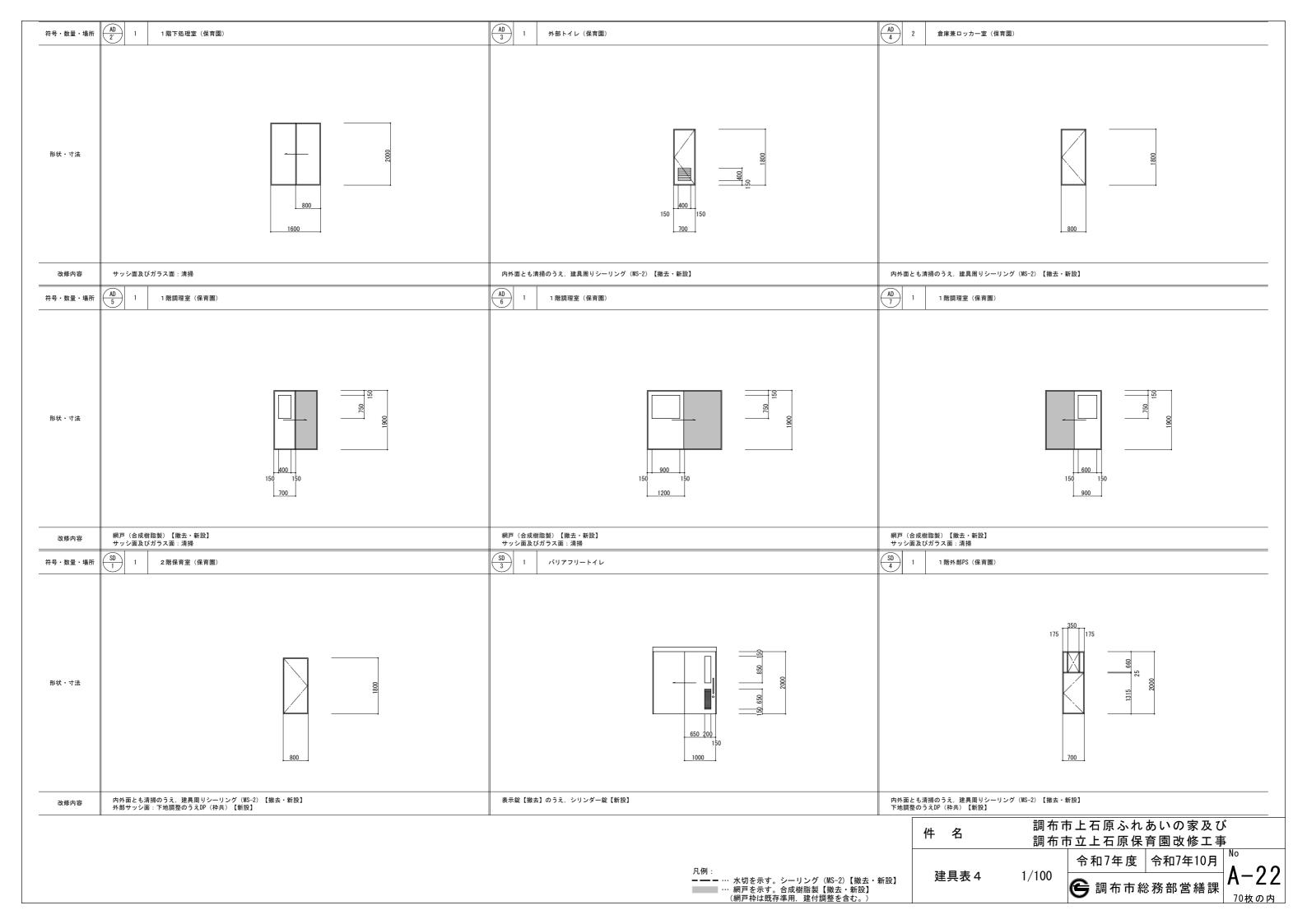


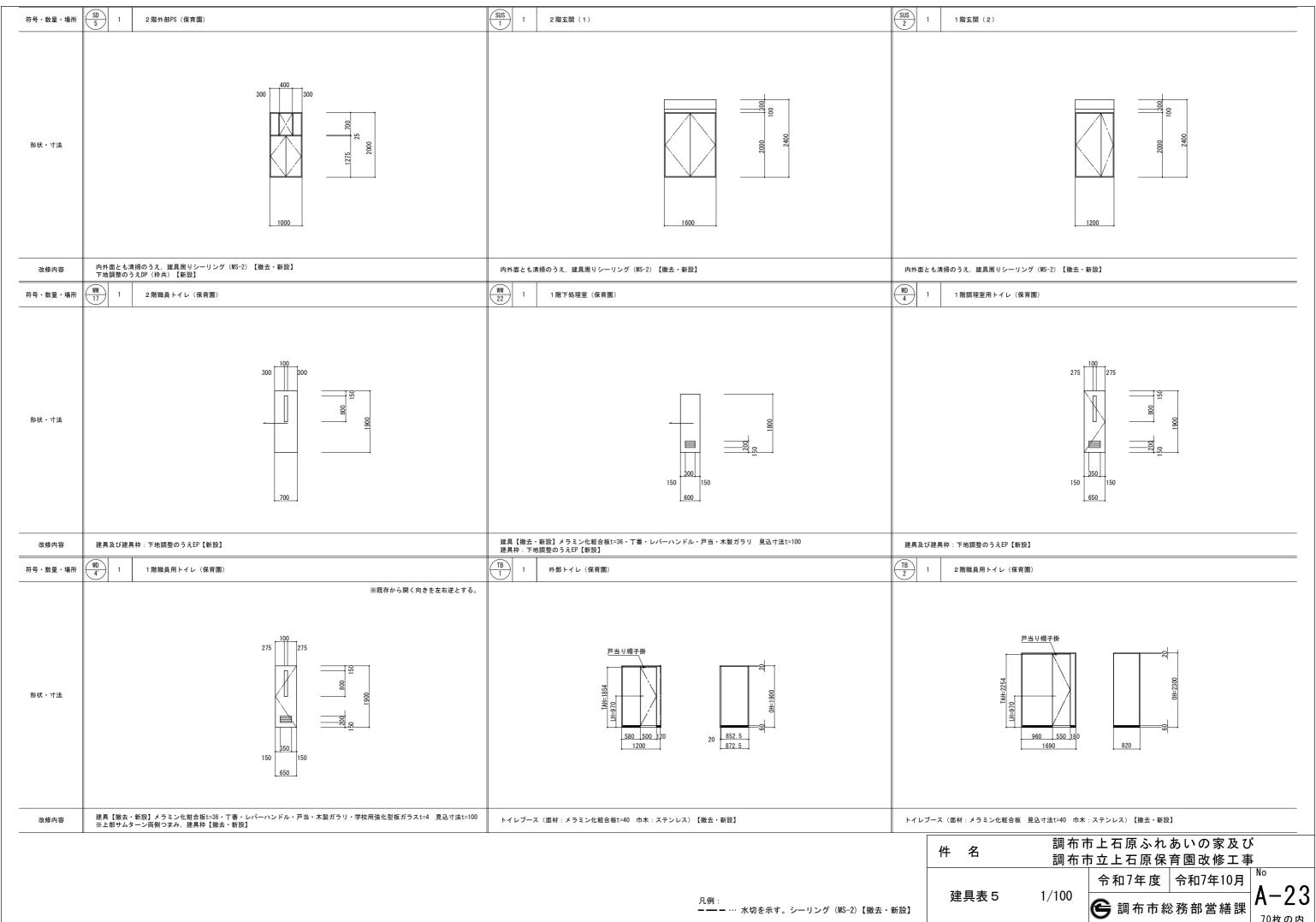
 件 名		5上石原ふれ		
11 14	調布市	<u>5立上石原保</u>	育園改修工事	1
2 階建具	4 /000	令和7年度	令和7年10月	No A 1 O
キープラン	1/200	🗲 調布市総	A-18	
			און בויי בו יום נגריט	70枚の内

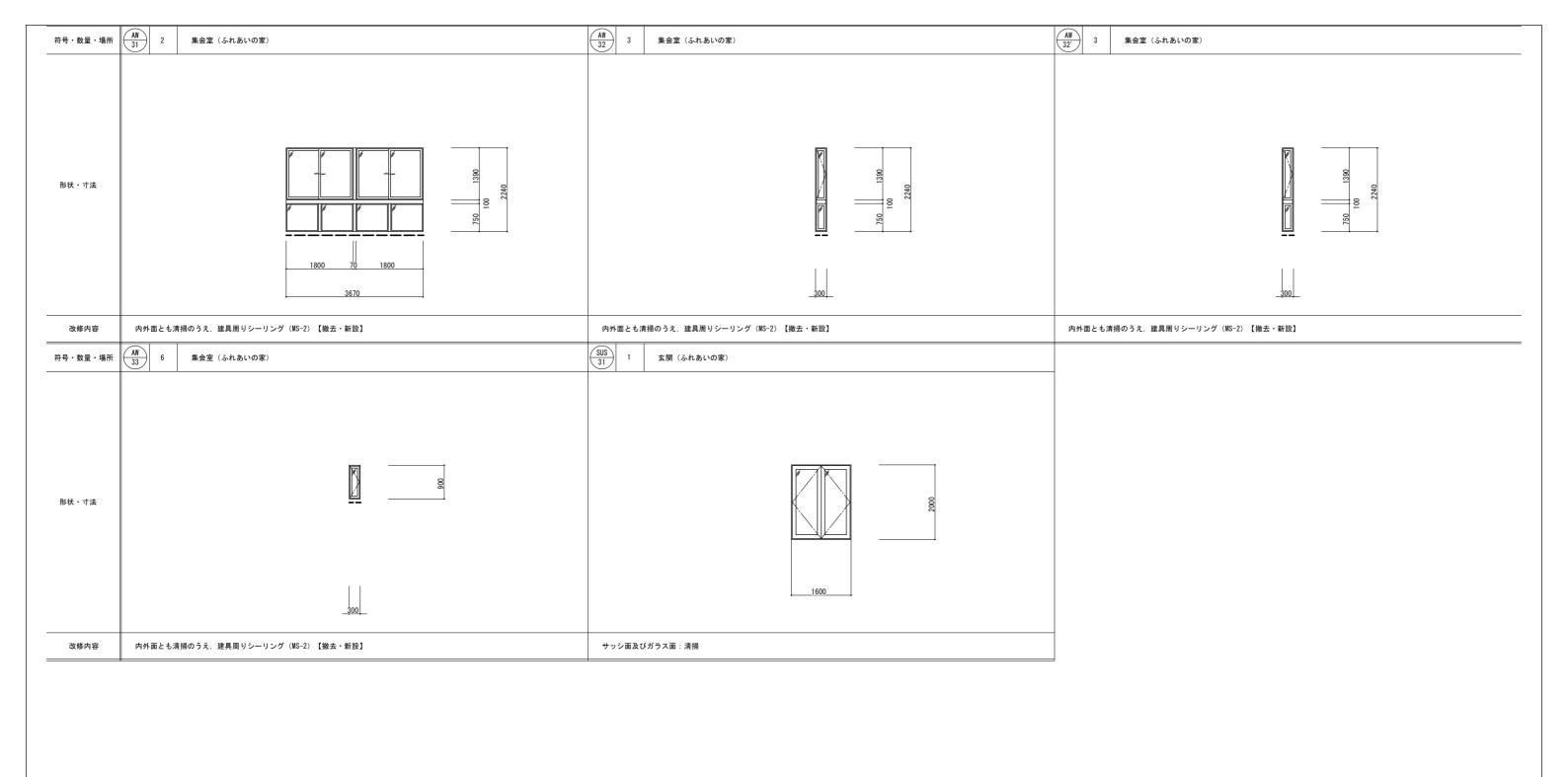




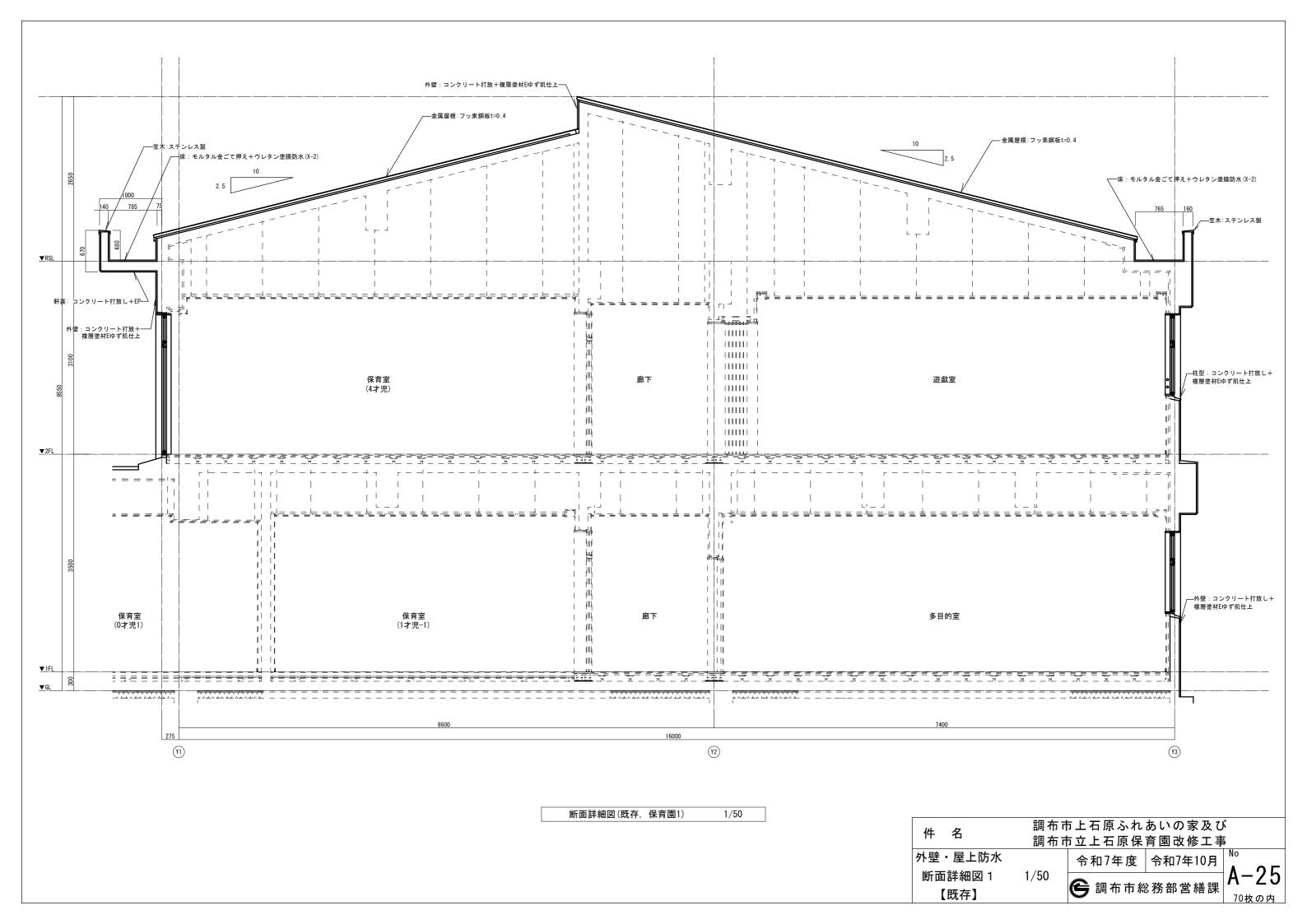


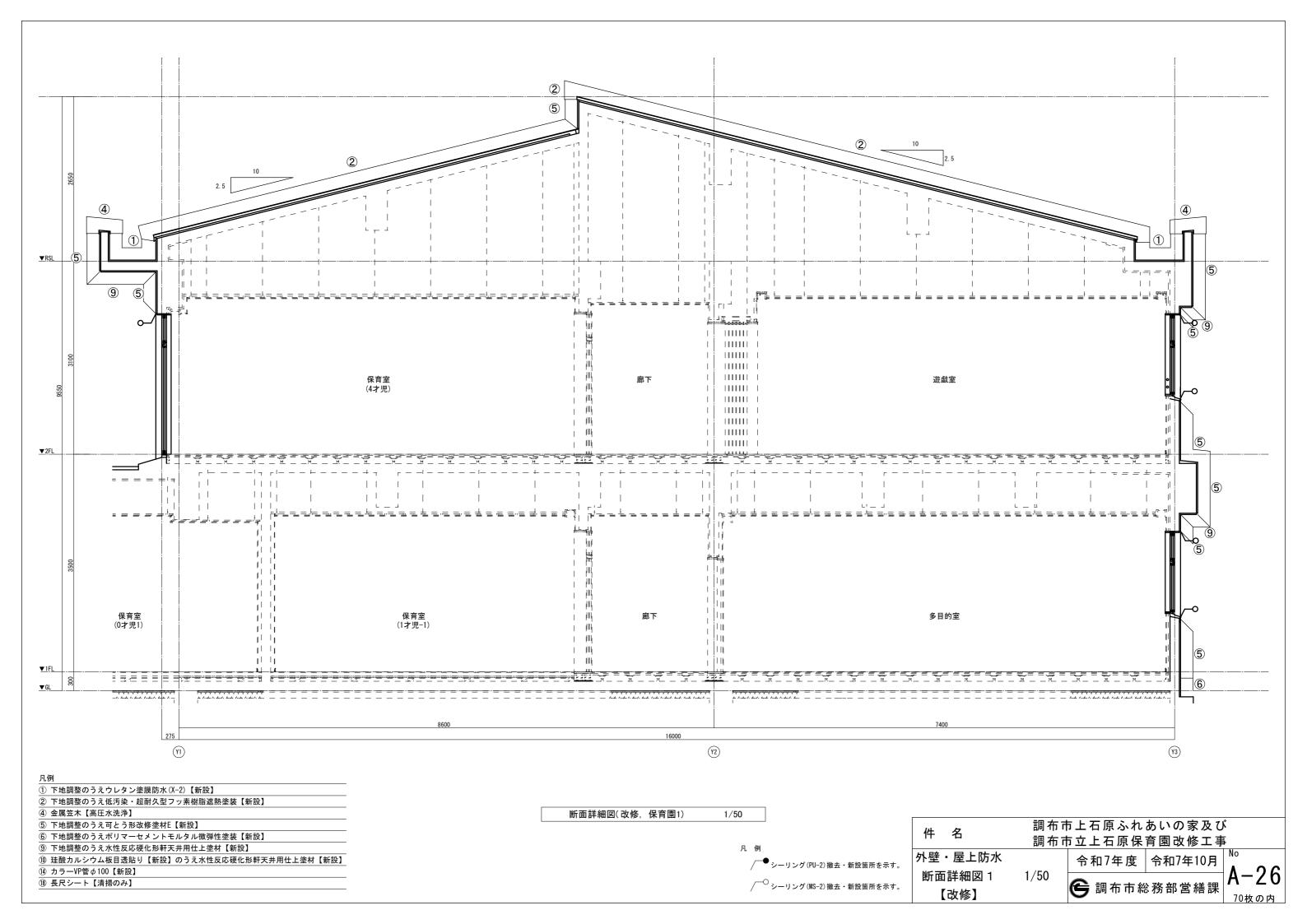


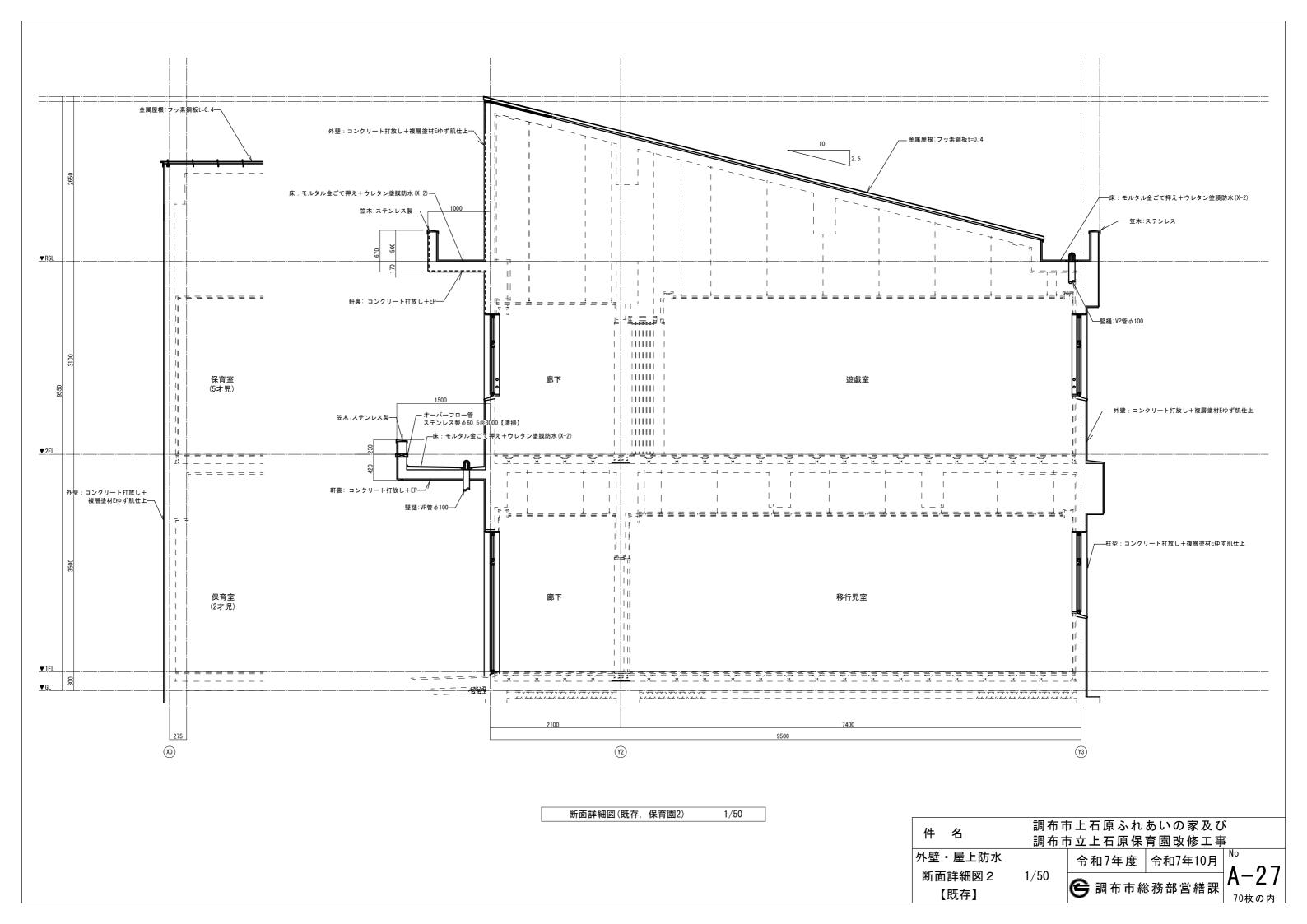


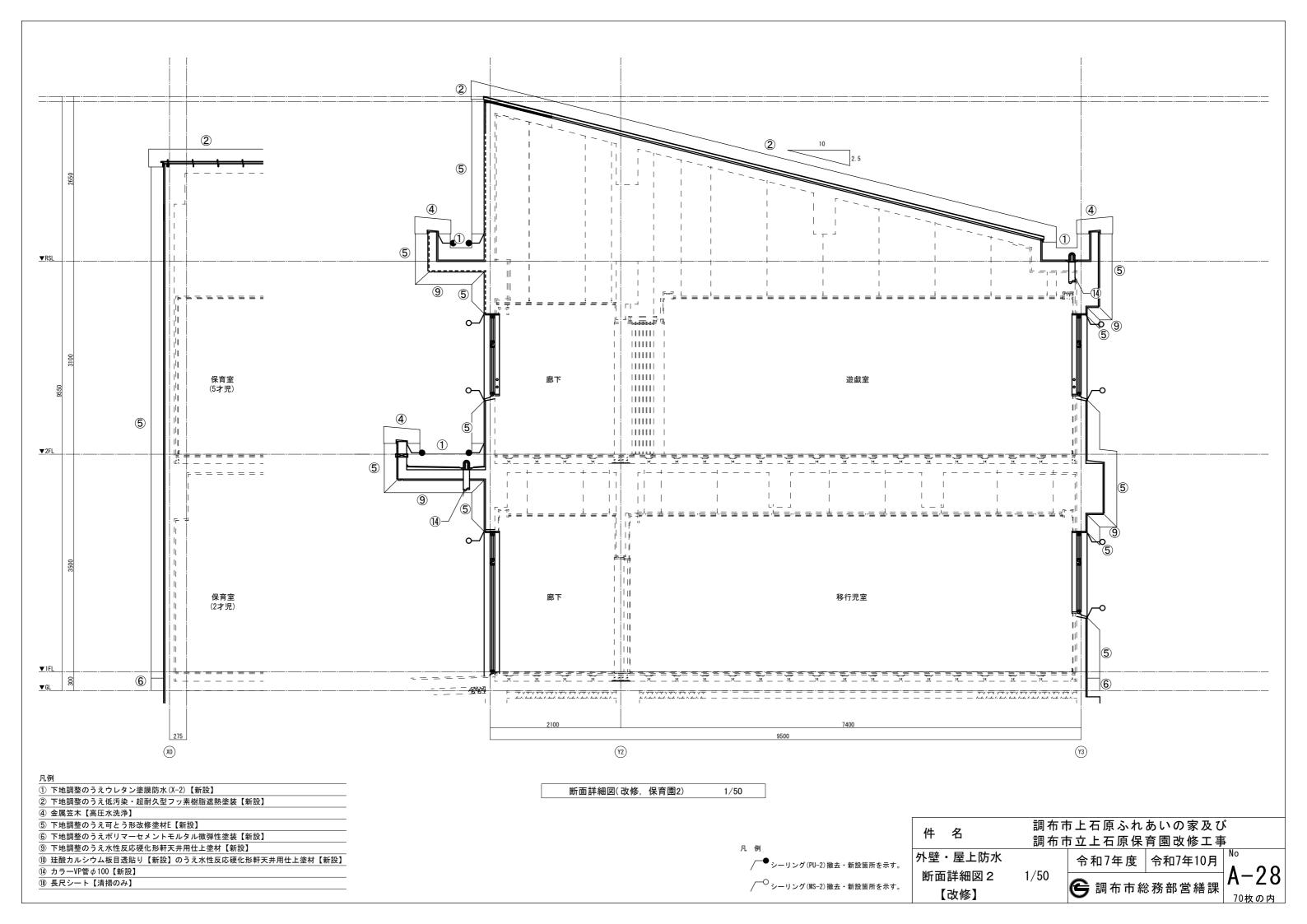


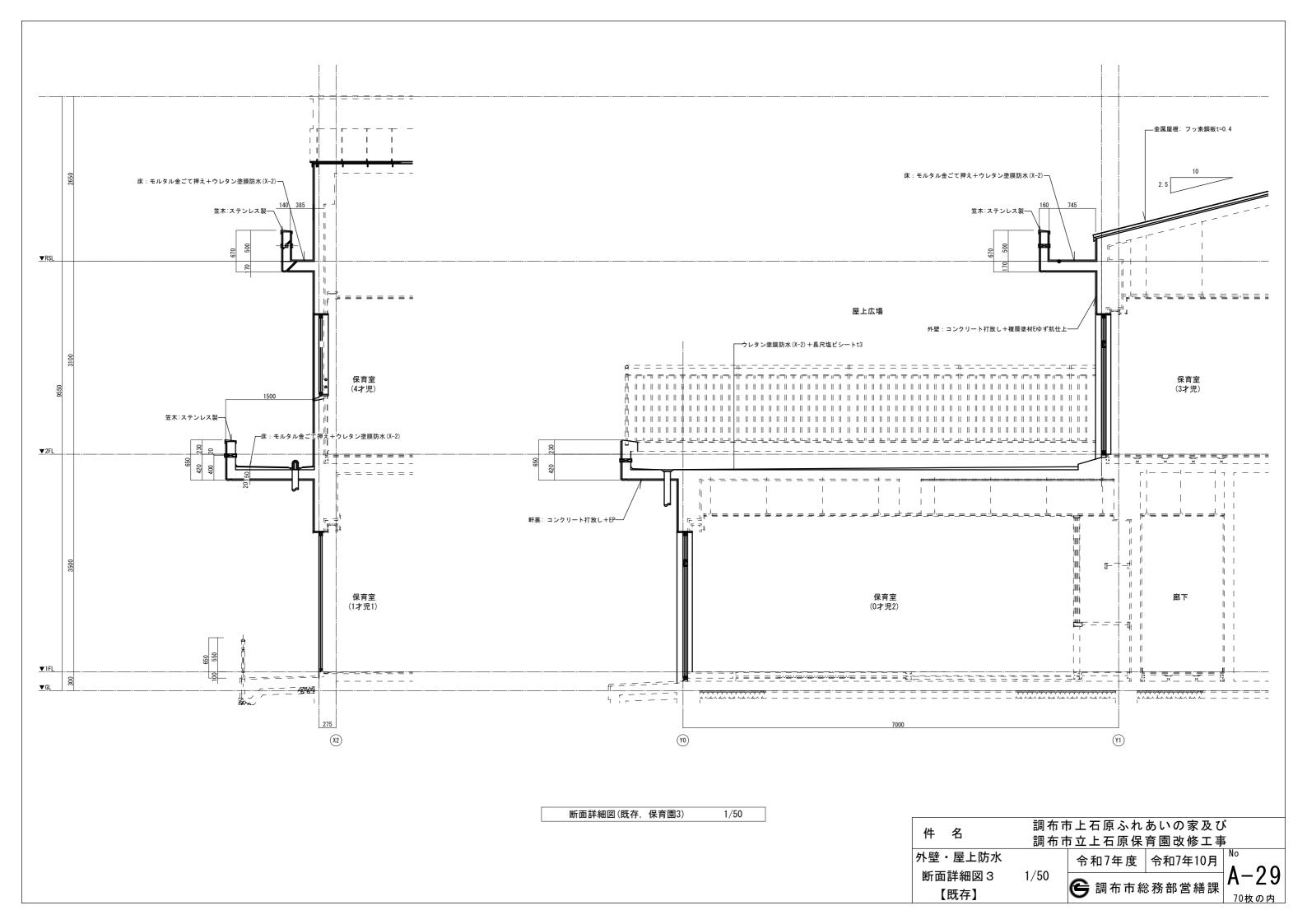
件 名 調布市上石原ふれあいの家及び 調布市立上石原保育園改修工事 令和7年度 令和7年10月 A-24

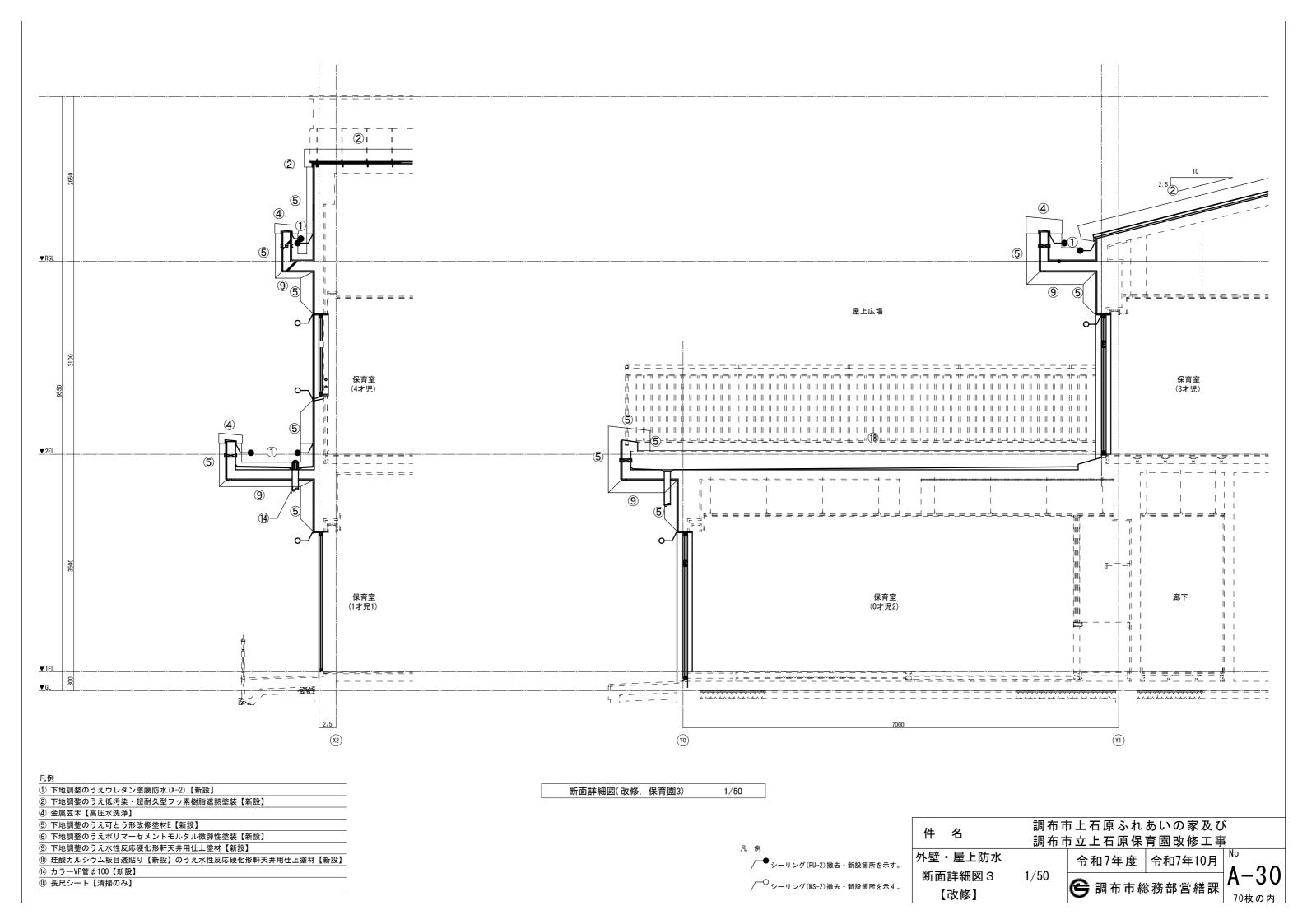


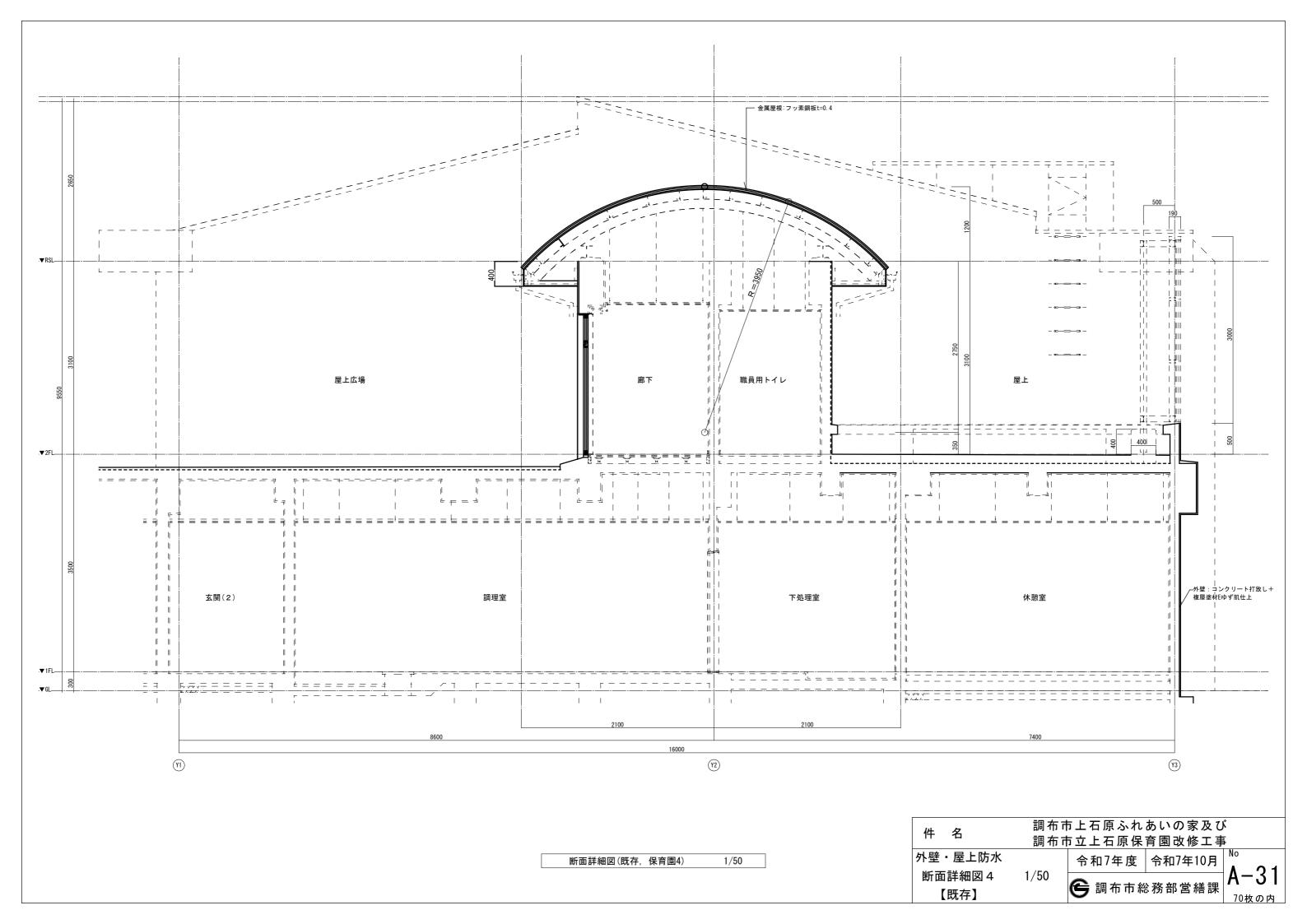


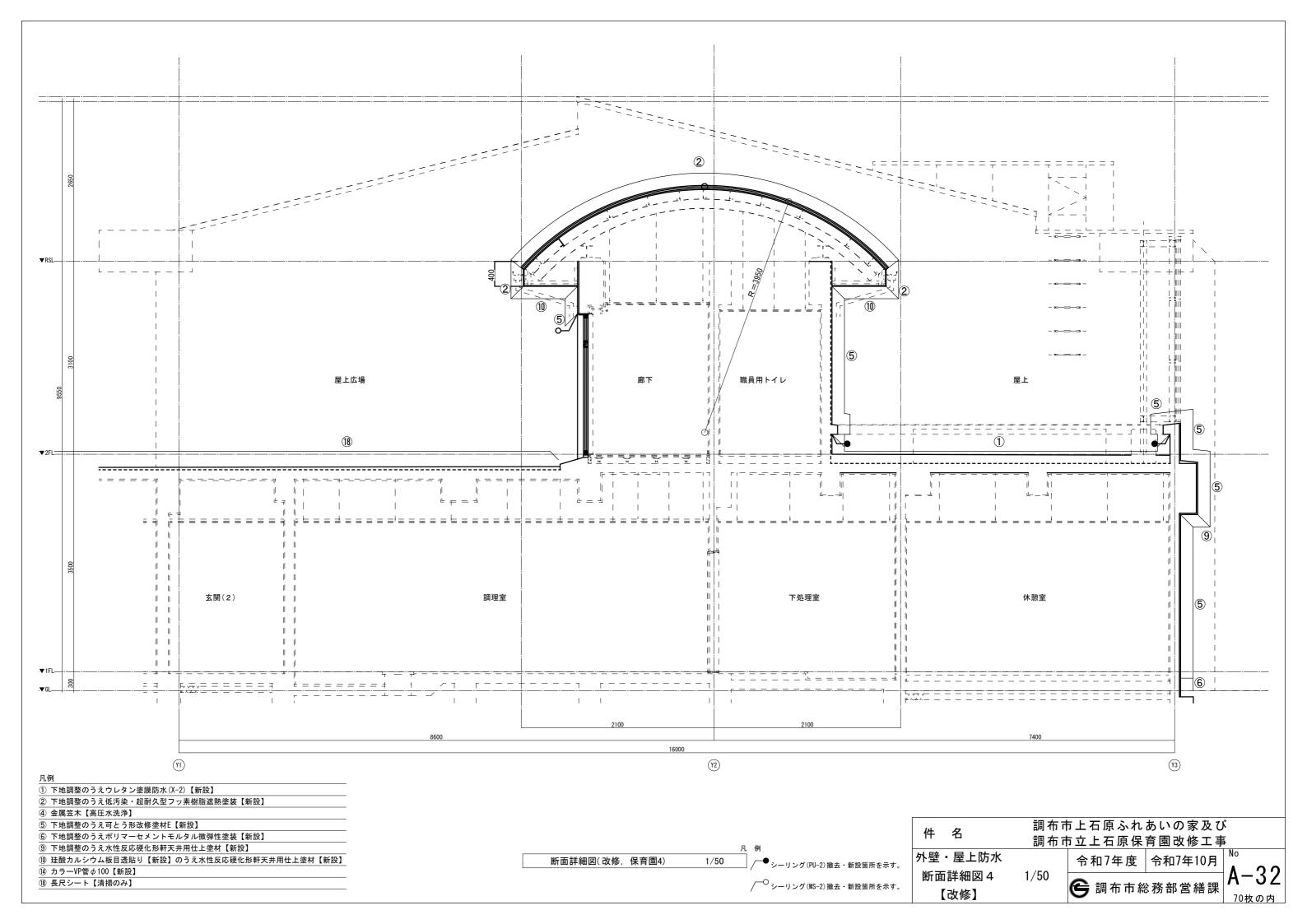


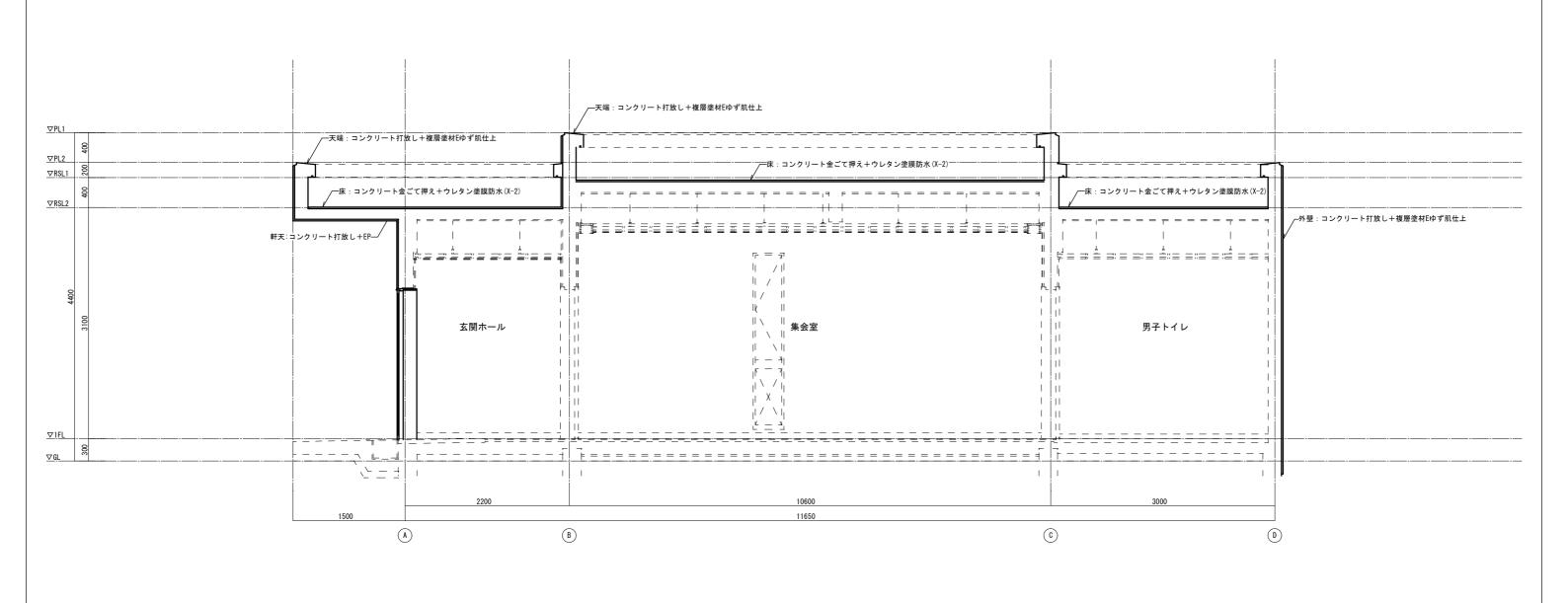






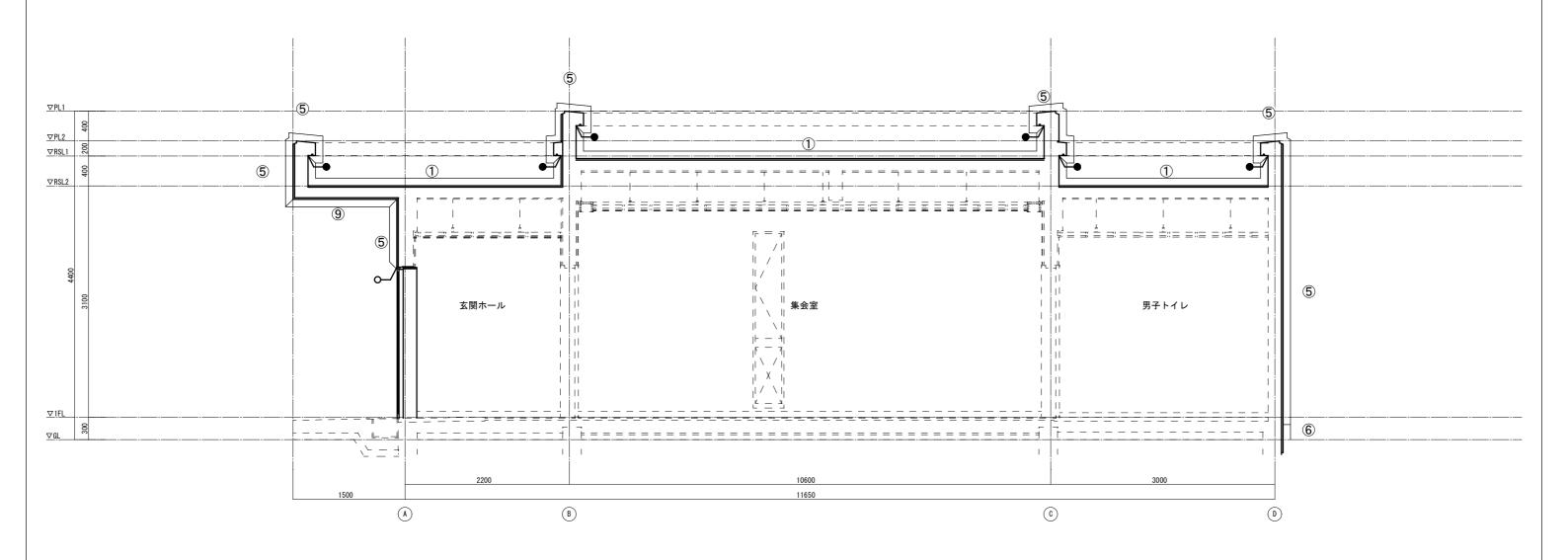






断面詳細図(既存, ふれあいの家1)

件 名調布市上石原ふれあいの家及び
調布市立上石原保育園改修工事外壁・屋上防水
断面詳細図 5
【既存】令和7年度
令和7年度
令和7年度
令和7年10月
令和7年10月
へ和7年10月
(一つ)



① 下地調整のうえウレタン塗膜防水(X-2)【新設】

② 下地調整のうえ低汚染・超耐久型フッ素樹脂遮熱塗装【新設】

④ 金属笠木【高圧水洗浄】

⑤ 下地調整のうえ可とう形改修塗材E【新設】

⑥ 下地調整のうえポリマーセメントモルタル微弾性塗装【新設】

⑨ 下地調整のうえ水性反応硬化形軒天井用仕上塗材【新設】

⑩ 珪酸カルシウム板目透貼り【新設】のうえ水性反応硬化形軒天井用仕上塗材【新設】

① カラーVP管φ100【新設】

18 長尺シート【清掃のみ】

断面詳細図(改修, ふれあいの家1)

/^{─●} シーリング (PU-2) 撤去・新設箇所を示す。 /──シーリング(MS-2)撤去・新設箇所を示す。

1/50

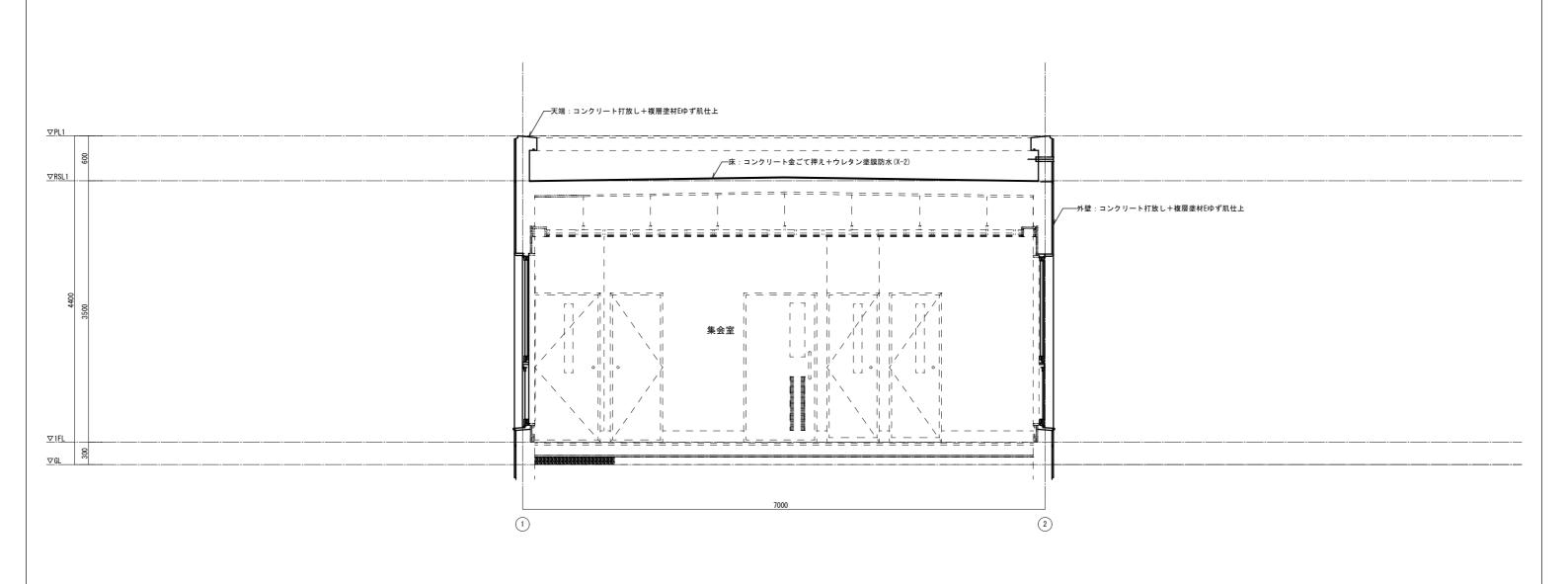
調布市上石原ふれあいの家及び 件 名 調布市立上石原保育園改修工事

1/50

外壁・屋上防水 断面詳細図5

【改修】

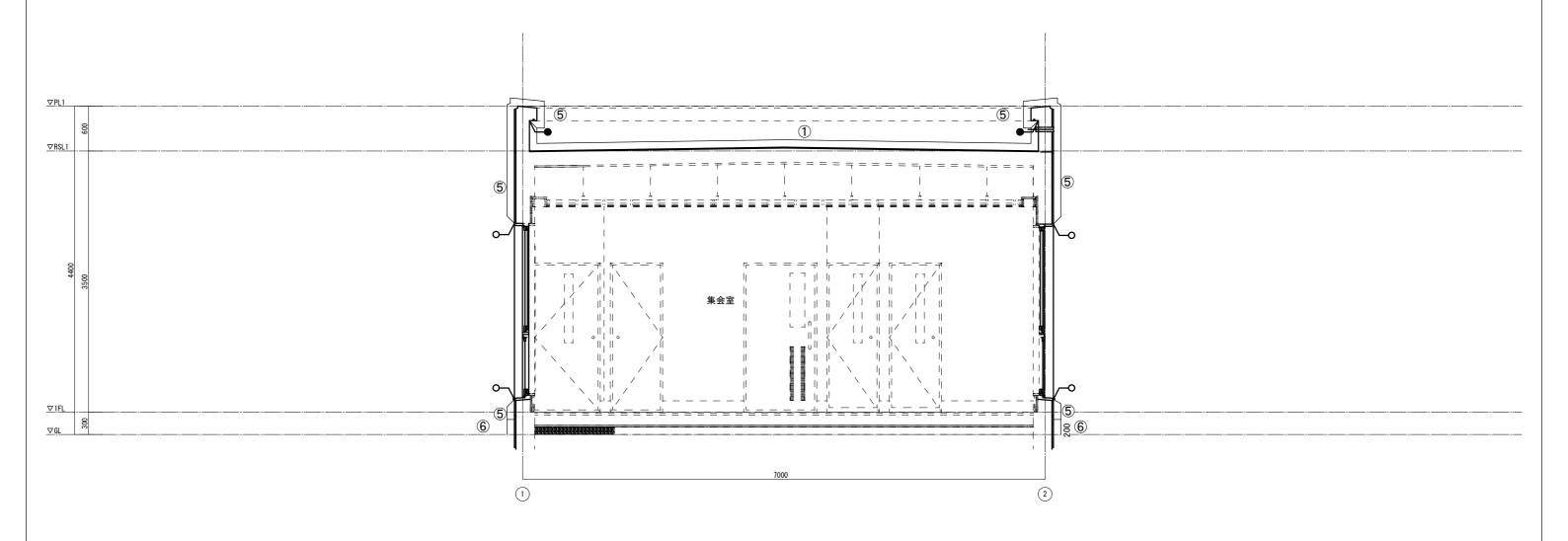
令和7年度 令和7年10月



断面詳細図(既存, ふれあいの家2)

1/50

件名	期布市上石原ふれあいの家及び キ 名 調布市立上石原保育園改修工事								
外壁・屋上防水	4 /50	令和7年度	令和7年10月	No A					
断面詳細図 6 【既存】	1/50	🗲 調布市総	 診務部営繕課	Aー 35 70枚の内					



п *I*ы

① 下地調整のうえウレタン塗膜防水(X-2)【新設】

② 下地調整のうえ低汚染・超耐久型フッ素樹脂遮熱塗装【新設】

④ 金属笠木【高圧水洗浄】

⑤ 下地調整のうえ可とう形改修塗材E【新設】

⑥ 下地調整のうえポリマーセメントモルタル微弾性塗装【新設】

⑨ 下地調整のうえ水性反応硬化形軒天井用仕上塗材【新設】

⑩ 珪酸カルシウム板目透貼り【新設】のうえ水性反応硬化形軒天井用仕上塗材【新設】

① カラーVP管φ100【新設】

18 長尺シート【清掃のみ】

断面詳細図(改修, ふれあいの家2)

1/50

凡 例

/ ● シーリング (PU-2) 撤去・新設箇所を示す。

/ ○ シーリング (MS-2) 撤去・新設箇所を示す。

件 名 調布市上石原ふれあいの家及び 調布市立上石原保育園改修工事

1/50

外壁・屋上防水 断面詳細図 6

【改修】

令和7年度 令和7年10月

🗲 調布市総務部営繕課

· 70枚の